令和８年度
全国学力・学習状況調査

# 解説資料

児童生徒一人一人の学力・学習状況に応じた
学習指導の改善・充実に向けて

## 中学校　英語

令和８年５月
国立教育政策研究所
教育課程研究センター

# 目　次


令和８年度　全国学力・学習状況調査　解説資料について …… 1

Ⅰ　中学校英語の調査問題作成に当たって …… 4

Ⅱ　調査問題一覧表 …… 8

Ⅲ　調査問題の解説（出題の趣旨、解説、解答類型等） …… 11

●聞くこと、読むこと、書くこと

1 音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して聞く …… 12
2 目的に応じて、必要な情報を聞き取る …… 14
3 自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取る …… 16
4 話を聞き、概要を捉える …… 20
5 話を聞き、要点を捉える …… 23
6 音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して読む …… 25
7 目的に応じて、必要な情報を読み取る …… 27
8 自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取る …… 29
9 短い文章を読み、概要を捉える …… 33
10 短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書く …… 36
11 音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して書く …… 41
12 まとまりのある文章を書く …… 47
13 まとまりのある文章を書く …… 51
14 まとまりのある文章を書く …… 55

●話すこと

15 音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して話す …… 59
16 まとまりのある内容を話す …… 69
17 まとまりのある内容を話す …… 72
18 まとまりのある内容を話す …… 75
19 話を聞いて、考えとその理由を話す …… 78

Ⅳ　点字問題（抜粋） …… 82

Ⅴ　拡大文字問題（抜粋） …… 98

# 令和８年度　全国学力・学習状況調査　解説資料について

## ◆ 目的

本資料は、令和８年度全国学力・学習状況調査の実施後、各教育委員会や学校が速やかに児童生徒の学力や学習の状況、課題等を把握するとともに、それらを踏まえて調査対象学年及び他の学年の児童生徒への学習指導の改善・充実等に取り組む際に役立てることができるように作成したものです。

## ◆ 特徴

**「教科に関する調査」の各問題について、学習指導の改善・充実を図るための情報を盛り込んでいます。**

「教科に関する調査」の各問題について、出題の趣旨、学習指導要領における目標や領域・内容、解答類型、正答や予想される解答の解説、学習指導の改善・充実を図るための情報等を記述しています。

**全ての先生が、学習指導の改善・充実に活用できるものを目指して作成しています。**

本調査は、小学校においては第５学年まで、中学校においては第２学年までに、十分に身に付け、活用できるようにしておくべきと考えられる領域・内容を出題していますので、調査の対象学年だけではなく、全学年を通じた学習指導の改善・充実を図るための参考とすることができます。

**調査実施後、すぐに活用できるように作成しています。**

調査結果が出る前の段階から、調査問題を日々の学習指導の改善・充実を図る際に役立てることができるように作成しています。

※調査結果を公表する際、調査結果から見られた課題の有無や誤答の分析、学習指導の改善・充実を図る際のポイント等を示した「報告書」を作成します。

**一人一人のつまずきが見えるように「解答類型」を設けています。**

本調査では、児童生徒一人一人の具体的な解答状況を把握することができるように、設定する条件等に即して解答を分類、整理した「解答類型」を設けています。

「解答類型について」で、つまずきの分析ができるように解答類型の説明をしています。正誤だけではなく、一人一人の解答の状況（どこでつまずいているのか）等に着目して、学習指導の改善・充実を図ることができます。

**関連する過去の資料も活用できるように作成しています。**

関連する過去の調査の解説資料や報告書等の該当ページも記載しています。

学習指導の改善・充実を図る際は、これらの資料も併せて活用すると一層効果的です。

※過去の解説資料・報告書等は、国立教育政策研究所のウェブサイトで見ることができます。
（https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html）

## ◆ 本資料の活用に当たって

### Ⅰ　調査問題作成に当たって

調査問題作成の基本理念、調査問題作成の枠組みについて解説しています。

### Ⅱ　調査問題一覧表

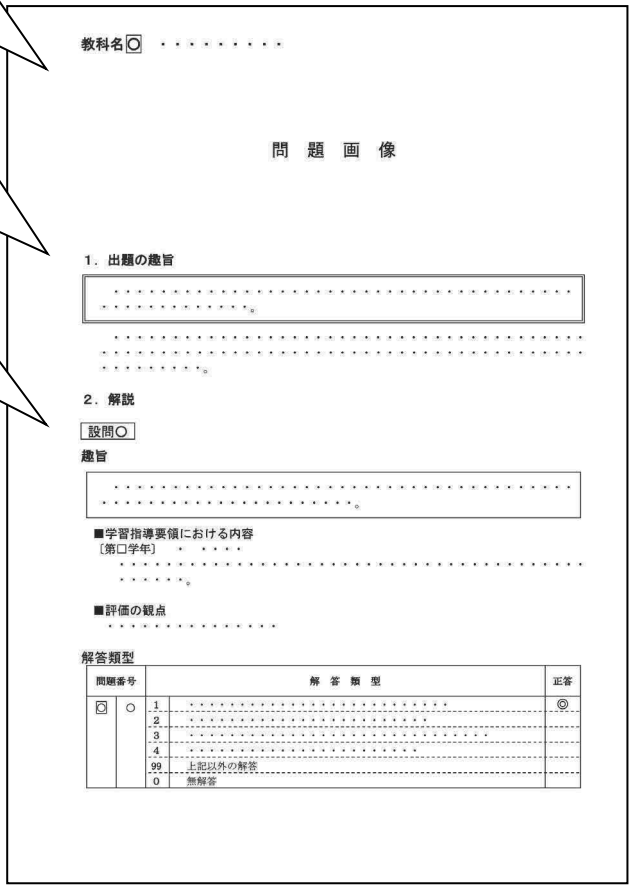
問題の概要、出題の趣旨、関係する学習指導要領の領域・内容、評価の観点、問題形式を一覧表にまとめています。

## Ⅲ　調査問題の解説

調査問題について、出題の趣旨、解説（学習指導要領における内容、解答類型）等を記述しています。（問題によっては、記述のない項目もあります。）

調査問題を縮小して掲載しています。
※著作権の都合により一部を省略しているものもあります。

※図はイメージです。




**1．出題の趣旨**
問題ごとに出題の意図、把握しようとする力、場面設定、本問を活用した授業実践に向けたポイントなどについて記述しています。

**2．解説**

**趣旨**
問題ごとの出題の意図、把握しようとする力などを示しています。

**■学習指導要領における目標、領域・内容**
調査対象学年及び他の学年の児童生徒への学習指導の改善・充実を図る際に参考となるように、関係する学習指導要領における目標、領域・内容を示しています。

**■評価の観点**
問題に関係する評価の観点を示しています。

**解答類型**（下欄の＊を参照）
児童生徒一人一人の解答状況を把握することができるように、問題における解答類型を示しています。

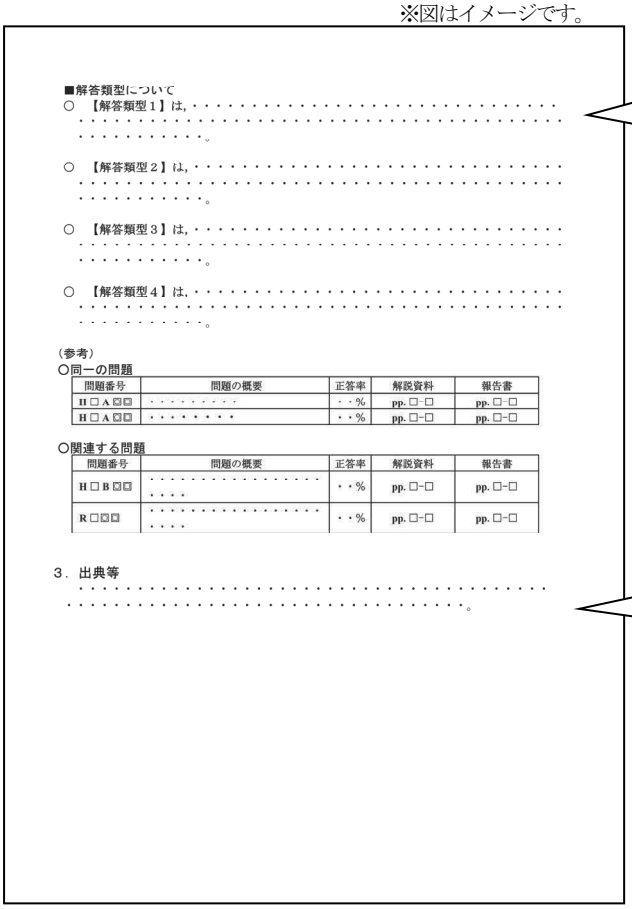
### ＊ 児童生徒一人一人の解答状況を把握するために

**＜解答類型＞**　児童生徒一人一人の具体的な解答状況を把握することができるように、設定する条件等に即して解答を分類、整理したものです。解答例を示すとともに、「解答類型について」の解説を加えていますので、児童生徒一人一人の解答の状況（どこでつまずいているのか）等に着目した学習指導の改善・充実を図る際に活用することができます。

**＜ 正　答 ＞**　「◎」…解答として求める条件を全て満たしている正答
「○」…問題の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答

**＜類型番号＞**　類型１～38（最大）・・・ 正答・予想される解答
（複数の類型が正答となる問題もある）
類型 99　・・・「上記以外の解答」
（類型１～38 までに含まれない解答）
類型０　・・・「無解答」（解答の記入のないもの）

※図はイメージです。


■解答類型について
○ 【解答類型１】は，・・・

# Ⅰ　中学校英語の調査問題作成に当たって

## 中学校英語の調査問題作成に当たって

### １　調査問題作成の基本理念について

全国学力・学習状況調査（悉皆調査）は、地方自治体や学校に対して、学習指導要領の理念や目標、内容等を具体的に示し、児童生徒の学習指導の改善や地方の教育施策の検証に資することを目的としている。

平成 29 年３月に公示された中学校学習指導要領（平成 29 年告示。以下「学習指導要領」という。）は、教科等の目標や内容について、生きて働く「知識及び技能」、未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」という三つの柱に基づいて再整理されており、これらの資質・能力の三つの柱は相互に関係し合いながら育成されるものという考え方に立っている。

こうした学習指導要領の考え方への各教育委員会や各学校の理解を促す観点も含め、全国的な学力調査に関する専門家会議において、平成 31 年度以降の調査問題作成の考え方を取りまとめた。この考え方に基づき、各設問の正答率や誤答の状況から課題の有無を把握し、学習指導の改善・充実を図ることができるよう、問題作成に当たって、特に以下の事項に配意することとしている。

① 学習指導要領の理念、目標・内容等に基づくものとし、小学校の調査問題については小学校第５学年までに、中学校の調査問題については中学校第２学年までに十分に身に付け、活用できるようにしておくべきと考えられるものを、各領域等からバランスよく出題すること。

② 調査問題自体が学校の教員や児童生徒に対して土台となる基盤的な事項を具体的に示すものであり、教員による指導方法の改善や児童生徒の学習改善・学習意欲の向上等に役立てるという視点から、学習指導上特に重視される点や身に付けるべき力を具体的に示すメッセージとなる問題を出題すること。

③ 「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」は、相互に関連し合いながら育成されるものという学習指導要領の趣旨を踏まえた指導方法の改善等に資するよう、知識と活用を一体的に問うこと。なお、調査問題の構成（問題数、分野・領域、出題形式等）については、教科の特性に応じて柔軟に設計するものとすること。

④ 児童生徒が全ての問題に十分に取り組むことができるよう、問題の分量が調査時間（解答時間）に照らして適切なものとなるよう努めること。また、児童生徒の調査の負担に配慮すること。

⑤ 過去の調査で見られた課題を踏まえた問題も出題すること。

中学校英語の調査については、全国的な学力調査に関する専門家会議がまとめた「全国学力・学習状況調査における中学校の英語の実施に関する最終報告」（平成 29 年３月）を踏まえ、平成 31 年度調査からおおむね３年に一度実施している。

「全国的な学力調査のＣＢＴ化検討ワーキンググループ」による「最終まとめ」（令和３年７月 16 日）を踏まえ、文部科学省においてＣＢＴ化の工程が検討され、「令和７年度以降の全国学力・学習状況調査（悉皆調査）ＣＢＴでの実施について」（令和７年６月）により、令和８年度調査の中学校英語科の全ての領域についてＣＢＴ（Computer Based Testing）で実施することが決定された。

今回の令和８年度調査では、１人１台端末を活用し、場面や状況に応じたイラストやアニメーション等と音声を組み合わせた出題が可能となった。

## ２　調査問題作成の枠組み

### （１）領域等と評価の観点について

学習指導要領に示されている五つの領域（「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと［やり取り］」、「話すこと［発表］」、「書くこと」）別の目標及び内容に基づき、全ての領域から出題されるよう配慮している。なお、調査の実施時期を考慮し、中学校第２学年までの主な学習内容を扱うようにしている。

また、評価の観点としては、「知識・技能」、「思考・判断・表現」に関わるものを出題している。

### （２）調査問題について

調査問題の作成に当たっては、調査問題作成の基本理念に立った上で、調査問題作成の枠組みを次の表のように整理し、「知識及び技能」と、それらをコミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて活用できる「思考力、判断力、表現力等」を測ることを重視している。なお、学習指導要領の目標に基づき、五つの領域ごとの問題に加え、領域を統合した問題も出題している。

**表　調査問題作成の枠組み**

| 評価の観点 | 領域 | 目標及び内容 | 測る力 |
|---|---|---|---|
| 知識・技能 | 聞くこと<br>読むこと<br>話すこと［やり取り］<br>書くこと | 英語の特徴やきまりに関する事項<br><br>言語の働きに関する事項 | 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能 |
| 思考・判断・表現 | 聞くこと | (1) 聞くこと　ア<br>(1) 聞くこと　イ<br>(1) 聞くこと　ウ | ・必要な情報を聞き取る力<br>・概要を捉える力<br>・要点を捉える力 |
| | 読むこと | (2) 読むこと　ア<br>(2) 読むこと　イ<br>(2) 読むこと　ウ | ・必要な情報を読み取る力<br>・概要を捉える力<br>・要点を捉える力 |
| | 話すこと[発表] | (4) 話すこと［発表］イ<br>(4) 話すこと［発表］ウ | ・まとまりのある内容を話す力<br>・聞いたことについて、考えとその理由を話す力 |
| | 書くこと | (5) 書くこと　イ<br>(5) 書くこと　ウ | ・まとまりのある文章を書く力<br>・読んだことについて、考えとその理由を書く力 |

### （３）問題形式について

令和８年度調査では、１人１台端末を活用して、全ての領域の問題をＣＢＴで実施している。問題の形式は、選択式、短答式（含む口述式）、記述式（含む口述式）の３種類としている。

「聞くこと」の問題の一部において、アニメーションを利用して、音声を聞いた後に選択肢を提示したり、「話すこと」の問題の一部において、問題の指示を順次提示することで解答の流れを分かりやすくしたりしている。また、全ての領域の問題において、イラストをカラーで示すことで場面や状況が明確になるようにしている。

◆　特別な配慮が必要な生徒に配信する問題プログラムの作成について

本調査では、視覚障害等のある児童生徒及び日本語指導が必要な児童生徒等に配慮した調査問題（点字問題、拡大文字問題プログラム、ルビ振り問題プログラム、時間延長問題プログラム）を作成している。また、調査時間を延長した点字版の「聞くこと」調査用ＣＤを作成している。

点字問題では、全体を点訳するとともに、点字による図版等の認知に伴う負担等を考慮し、図版等の情報の精査（グラフを表にしたり、記述による説明に替えたりするなど）を行ったり、出題の趣旨を踏まえつつ代替問題を作成したりするなどの配慮を行っている。

拡大文字問題では、対象となる児童生徒の見え方やそれに伴う負担等を考慮し、文字や図版等を拡大するとともに、文字のフォントや図版等の線の太さ・濃さ、コントラスト、レイアウト等を変更するなどの配慮を行っている。

なお、令和８年度中学校英語調査における、視覚障害等のある生徒及び日本語指導が必要な生徒等に配慮した調査問題プログラムは次のとおりである。

・点字問題プログラム（解答時間約 1.5 倍）
　主に、視覚障害のある生徒を対象とするプログラム。
・拡大文字問題プログラム（解答時間約 1.3 倍）
　主に、視覚障害のある生徒を対象とするプログラム。
・スクリプト表示問題プログラム（解答時間約 1.3 倍）
　主に、聴覚障害のある生徒を対象とするプログラム。問題音声の内容が画面上に文字として表示される。
・代筆解答プログラム
　聴覚障害、肢体不自由、病弱、場面かん黙等で、プログラムに直接解答することが難しい生徒への配慮として、教員等代筆者が生徒の代わりに解答を入力できるプログラム。
・時間延長問題プログラム（解答時間約 1.3 倍）
　主に、肢体不自由、病弱等その他の障害のある生徒を対象とするプログラム。
・ルビ振り問題プログラム（解答時間約 1.3 倍）
　主に、日本語指導が必要な生徒を対象とするプログラム。

# Ⅱ　調 査 問 題 一 覧 表

## 調査問題一覧表【中学校英語】

| 問題番号 | 問題の概要 | 出題の趣旨 | 学習指導要領の領域 | | | | | 評価の観点 | | | 問題形式 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 聞くこと | 読むこと | 話すこと［やり取り］ | 話すこと［発表］ | 書くこと | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | 選択式 | 短答式／口述式 | 記述式／口述式 |
| 1 | 注文の場面での店員と客の会話を聞き、客が注文したものを選択する | 音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる | ○※ | | | | | ○ | | | ○ | | |
| 2 | ショッピングセンターでのアナウンスを聞き、行くべき階を選択する | 日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる | ア | | | | | | ○ | | ○ | | |
| 3 | 学校見学についての説明を聞き、行くべき場所を選択する | 日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる | ア | | | | | | ○ | | ○ | | |
| 4 | 職場体験についての発表を聞き、その後に示される3枚の絵を体験した順になるように選択する | 日常的な話題について、話を聞き、概要を捉えることができるかどうかをみる | イ | | | | | | ○ | | ○ | | |
| 5 | 住みやすいまちづくりについての発表を聞き、話し手が最も伝えたいことを選択する | 社会的な話題について、話を聞き、要点を捉えることができるかどうかをみる | ウ | | | | | | ○ | | ○ | | |
| 6 | 文章を読み、グラフの空所に入る学校行事を選択する | 音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる | | ○※ | | | | ○ | | | ○ | | |
| 7 | 誕生日パーティーに関するメールを読み、最も適切な時刻を選択する | 日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる | | ア | | | | | ○ | | ○ | | |
| 8 | 友達からのメッセージを読み、相手が示した条件に合うウェブサイトを選択する | 日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる | | ア | | | | | ○ | | ○ | | |
| 9 | 物語を読み、物語全体を通した登場人物の気持ちの変化を表したものを選択する | 日常的な話題について、短い文章を読み、概要を捉えることができるかどうかをみる | | イ | | | | | ○ | | ○ | | |
| 10 (1) | インターネットの使用に関する文章を読み、書き手が最も伝えたいことを選択する | 社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書くことができるかどうかをみる | | ウ | | | | | ○ | | ○ | | |
| 10 (2) | インターネットの使用に関して読んだことについて、考えとその理由を書く | | | | | | ウ | | ○ | | | | ○ |

| 問題番号 | | 問題の概要 | 出題の趣旨 | 学習指導要領の領域 | | | | | 評価の観点 | | | 問題形式 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 聞くこと | 読むこと | 話すこと［やり取り］ | 話すこと［発表］ | 書くこと | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | 選択式 | 短答式／口述式 | 記述式／口述式 |
| 11 | ① | 与えられた情報に基づいて、留学生の昨日の出来事を説明する英文を書く | 音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる | | | | | ア | ○ | | | | ○ | |
| | ② | | | | | | | ア | ○ | | | | ○ | |
| 12 | | 中学生になってからの思い出を1つ取り上げ、そこで体験したことと感想を書く | 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる | | | | | イ | | ○ | | | | ○ |
| 13 | | 留学生との交流会で一緒にしたいことを１つ取り上げ、その理由を書く | 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる | | | | | イ | | ○ | | | | ○ |
| 14 | | 学校で普段行うことを1つ取り上げ、それについての説明を書く | 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる | | | | | イ | | ○ | | | | ○ |
| 15 | (1) | 電話でのやり取りの中で、遊ぶ約束をしている留学生に明日の天気を伝える | 音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる | | | ○※ | | | ○ | | | | ○ | |
| | (2)a | 電話でのやり取りの中で、遊ぶ約束をしている留学生からの質問を聞き、明日しようと思っていることを伝える | | | | ○※ | | | ○ | | | | ○ | |
| | (2)b | 電話でのやり取りの中で、遊ぶ約束をしている留学生に自分の家に来てもらうように依頼する | | | | ○※ | | | ○ | | | | ○ | |
| 16 | | 留学生と一緒にしたいことを１つ取り上げ、その理由を話す | 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができるかどうかをみる | | | | イ | | | ○ | | | | ○ |
| 17 | | 自分の好きな人物を1人取り上げ、好きな理由を話す | 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができるかどうかをみる | | | | イ | | | ○ | | | | ○ |
| 18 | | 自分のまちを訪れるのにおすすめの季節を１つ取り上げ、その理由を話す | 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができるかどうかをみる | | | | イ | | | ○ | | | | ○ |
| 19 | | 学校生活をよりよくする方法に関して聞いたことについて、考えとその理由を話す | 社会的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を話すことができるかどうかをみる | | | | ウ | | | ○ | | | | ○ |

※「学習指導要領の領域」における「○」は、五つの領域別の目標に分類されない「知識及び技能」を示している。

# Ⅲ　調 査 問 題 の 解 説

## （出題の趣旨、解説、解答類型等）

## ●聞くこと
## 英語1　音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して聞く

<問題文>
レストランでの店員と客の会話を聞いて、客が注文したものを、<解答欄>の１から４までの中から１つ選びなさい。

▶ ← 再生ボタンを押してください

【レストランでの店員と客の会話】



<解答欄>




**英語の音声スクリプト**

| | |
|---|---|
| 店員 | : Would you like some cake? We have cheesecake and chocolate cake today. |
| 客 | : Well, I love cheesecake, but I cannot eat any more food. Can I have a cup of coffee? |
| 店員 | : Of course. Any sugar and milk? |
| 客 | : Yes, please. |

### １．出題の趣旨

音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる。

「聞くこと」の目標である、必要な情報を聞き取ったり、概要や要点を捉えたりするためには、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けておくことが重要である。そのためには、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを意識して活動を行い、英語の音声や語彙、表現、文法の知識を聞くことにおける実際のコミュニケーションにおいて活用する学習の充実を図るとともに、言語材料について理解したり練習したりするための指導を必要に応じて行うことが求められる。

英語1では、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかを把握するために、注文の場面での店員と客の会話を聞き、客が注文したものを選択する問題とした。

**■学習指導要領における領域・内容**

聞くこと

内容（1）英語の特徴やきまりに関する事項

ア　音声

ウ　語、連語及び慣用表現

エ　文、文構造及び文法事項

■評価の観点

知識・技能

## ２．解説

### 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | | 1 | 1　と解答しているもの | |
| | | 2 | 2　と解答しているもの | |
| | | 3 | 3　と解答しているもの | ◎ |
| | | 4 | 4　と解答しているもの | |
| | | 0 | 無解答 | |

■解答類型について

○　【解答類型１】は、“I love cheesecake, but I cannot eat any more food.”というチーズケーキを注文しないという情報を聞き取ることができていない。“I love cheesecake.”を聞いて、ケーキを注文すると誤って捉えたり、“I cannot eat any more food.”を聞き取ることができていなかったりすると考えられる。“Any sugar and milk?” “Yes, please.”というやり取りから砂糖とミルクを注文するという情報を聞き取ることはできている。

○　【解答類型２】は、“I love cheesecake, but I cannot eat any more food.”というチーズケーキを注文しないという情報を聞き取ることができていない。“I love cheesecake.”を聞いて、ケーキを注文すると誤って捉えたり、“I cannot eat any more food.”を聞き取ることができていなかったりすると考えられる。さらに、“Any sugar and milk?” “Yes, please.”というやり取りから砂糖とミルクを注文するという情報を聞き取ることもできていない。

○　【解答類型３】は、“I love cheesecake, but I cannot eat any more food.”からチーズケーキを注文しないという情報と、“Any sugar and milk?” “Yes, please.”というやり取りから砂糖とミルクを注文するという情報を聞き取ることができている。

○　【解答類型４】は、“I love cheesecake, but I cannot eat any more food.”からチーズケーキを注文しないという情報を聞き取ることはできている。しかし、“Any sugar and milk?” “Yes, please.”というやり取りから砂糖とミルクを注文するという情報を聞き取ることはできていない。

（参考）

○関連する問題

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| R５1(1) | ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する | 79.3% | pp. 12-15 | pp. 21-25 |
| R５1(2) | 道案内の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する | 64.9% | pp. 12-15 | pp. 21-25 |
| R５1(3) | 買物の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する | 50.5% | pp. 12-15 | pp. 21-25 |

## 英語 2　目的に応じて、必要な情報を聞き取る

<問題文>
あなたは、カバンを買うために、ショッピングセンターに来ています。英語の案内放送を聞いて、あなたが行くべき階(floor)として最も適切なものを、<解答欄>の１から４までの中から１つ選びなさい。

▶ ← 再生ボタンを押してください

【ショッピングセンター】



<解答欄>

○ 1　1st floor
○ 2　2nd floor
○ 3　3rd floor
○ 4　4th floor

### 英語の音声スクリプト

Welcome to our shopping center. This is the floor guide.
On the first floor, we have some restaurants. Also, we have a supermarket.
On the second floor, we have shops for computers, phones, and video games.
On the third floor, we have a bookstore.
On the same floor, we have many shops for bags, clothes, and shoes.
On the fourth floor, you will find a movie theater. We hope you'll enjoy shopping today.

### 英語の音声スクリプトの解説

“ Welcome to our shopping center. This is the floor guide. ” は、ショッピングセンターのアナウンスであることを示している。“ On the ~ floor,” は、どの階の情報かを示し、 “ we have ~. ” “ you will find ~.” には、販売されている商品など、各階に関する様々な情報が含まれている。“ On the third floor, we have a bookstore. On the same floor, we have many shops for bags, clothes, and shoes. ” はカバンを買うために行くべき階に関する情報を示している。“ We hope you'll enjoy shopping today. ” はアナウンスが終了したことを示している。

### １．出題の趣旨

日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる。

「必要な情報を聞き取る」とは、複数の情報が含まれるまとまりのある内容を聞き、話されることの全てではなく、聞き手として目的に応じて知りたいことや欲しい情報などを聞き取ることである。そのためには、話されることの全てを聞き取ろうとするのではなく、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて必要な情報を聞き取ったり、自分の置かれた状況などから何が自分にとって必要な情報であるのかを判断した上で聞き取ったりすることが求められる。

英語 2 では、日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を聞き取ることができるかどうかを把握するために、ショッピングセンターでのアナウンスを聞き、行くべき階を選択する問題とした。

■学習指導要領における目標

聞くこと

ア　はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。

■評価の観点

思考・判断・表現

■学習指導要領に示されている言語活動との関連

聞くこと

(ｲ) 店や公共交通機関などで用いられる簡単なアナウンスなどから、自分が必要とする情報を聞き取る活動。

## ２．解説

### 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 2 | | 1 | 1　と解答しているもの | |
| | | 2 | 2　と解答しているもの | |
| | | 3 | 3　と解答しているもの | ◎ |
| | | 4 | 4　と解答しているもの | |
| | | 0 | 無解答 | |

■解答類型について

○　【解答類型１、２、４】は、カバンを買うという目的に応じて必要な情報を聞き取ることができていない。

○　【解答類型３】は、カバンを買うという目的に応じて、“On the third floor, we have a bookstore. On the same floor, we have many shops for bags, clothes, and shoes.”という情報が自分にとって必要な情報であると判断している。このことから、日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を聞き取ることができていると考えられる。

（参考）

〇関連する問題

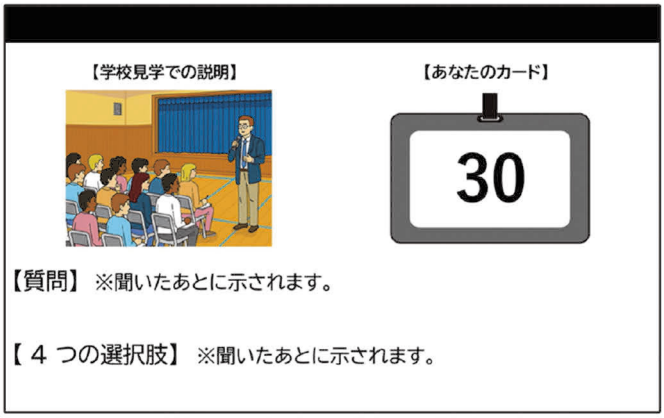
| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| H31 3 | 天気予報を聞いて、ピクニックに行くのに最も適する曜日を選択する | 82.3% | pp. 21-22 | pp. 29-30 |
| R５ 2 | 忘れ物に関する情報を得るために自動音声案内を聞き、最も適切な番号を選択する | 61.8% | pp. 16-18 | pp. 26-27 |

R５ 2　報告書 pp.26-27 はこちらをクリック
https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23meng_k.pdf#page=29

## 英語 3　自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取る

【画面１】

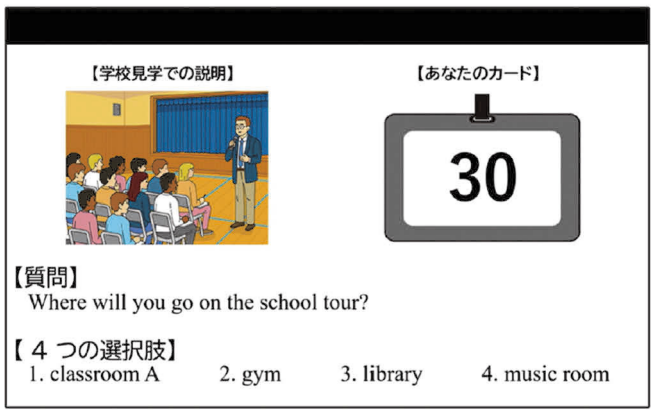
＜問題文＞
あなたは、留学先で学校見学に参加し、体育館で先生の説明を聞くところです。【あなたのカード】の番号は「 30 」です。先生の説明を聞いたあと、【質問】が流れます。そのあと【４つの選択肢】が示されます。質問の答えとして最も適切なものを、＜解答欄＞の１から４までの中から１つ選びなさい。必要に応じてメモを取ってもかまいません。




＜解答欄＞
○1　○2　○3　○4

【画面２】

＜問題文＞
あなたは、留学先で学校見学に参加し、体育館で先生の説明を聞くところです。【あなたのカード】の番号は「 30 」です。先生の説明を聞いたあと、【質問】が流れます。そのあと【４つの選択肢】が示されます。質問の答えとして最も適切なものを、＜解答欄＞の１から４までの中から１つ選びなさい。必要に応じてメモを取ってもかまいません。




＜解答欄＞
○1　○2　○3　○4

英語の音声スクリプト【画面１】

| |
|---|
| Thank you for joining our school tour. Please look at the number on your card. I will tell you the place to go and the thing to do.<br>Number 1 to number 10, please stay in the gym. You will watch a movie about school life.<br>Number 11 to number 20, please go to classroom A. You will experience a math class.<br>Number 21 to number 30, please go to the music room. You will listen to the school song.<br>Number 31 to number 40, please go to the library. You will talk with our students.<br>Enjoy your tour! |

英語の音声スクリプト【画面２】

| |
|---|
| Question: Where will you go on the school tour? |

**英語の音声スクリプトの解説**

“Please look at the number on your card.”は、学校見学に参加する生徒がカードの番号を確認することを示している。“I will tell you the place to go and the thing to do.”は学校見学において、「行くべき場所」と「体験すること」について、これから説明することを示している。その後、“Number ○ to number ○ ”はカードの番号によるグループ分けの範囲を、“please ~.” は「行くべき場所」を、“You will ~.”は「体験すること」を示している。 “Enjoy your tour!”は学校見学の説明が終了したことを示している。

## １．出題の趣旨

日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる。

「必要な情報を聞き取る」とは、複数の情報が含まれるまとまりのある内容を聞き、話されることの全てではなく、聞き手として目的に応じて知りたいことや欲しい情報などを聞き取ることである。そのためには、話されることの全てを聞き取ろうとするのではなく、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて必要な情報を聞き取ったり、自分の置かれた状況などから何が自分にとって必要な情報であるのかを判断した上で聞き取ったりすることが求められる。

英語３では、日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して必要な情報を聞き取ることができるかどうかを把握するために、学校見学についての説明を聞き、行くべき場所を選択する問題とした。

なお、令和５年度の調査問題と同様に、英語２と英語３は、出題の趣旨において「必要な情報を聞き取る」という点では共通しているが、両者には次の相違点がある。

英語２では、英語の音声を聞く前から何を聞き取ったらよいかが示され、目的に応じて、必要な情報を聞き取ることが求められる。それに対し、英語３では、英語の音声を聞く前は何を聞き取ったらよいのかは示されておらず、学校見学の説明の“I will tell you the place to go and the thing to do.”を聞いて、初めて何を聞き取ったらよいのかを把握し、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ることが求められる。英語３における「自分の置かれた状況など」とは、「学校見学の説明を聞く場面で、自分のカードの番号は『30』であること」を指す。目的に応じて、必要な情報を聞き取ることだけでなく、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ることも大切であることから、令和５年度に続き、両者を出題した。

令和８年度はCBT（Computer Based Testing）による出題によって可能となる出題形式を活用し、アニメーションを使用して、音声を聞いた後に質問と選択肢が示されるようにした。

**■学習指導要領における目標**

聞くこと

ア　はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。

**■評価の観点**

思考・判断・表現

■学習指導要領に示されている言語活動との関連

聞くこと

(ｲ) 店や公共交通機関などで用いられる簡単なアナウンスなどから、自分が必要とする情報を聞き取る活動。

## ２．解説

### 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 3 | | 1 | 1 と解答しているもの | |
| | | 2 | 2 と解答しているもの | |
| | | 3 | 3 と解答しているもの | |
| | | 4 | 4 と解答しているもの | ◎ |
| | | 0 | 無解答 | |

■解答類型について

○ 【解答類型１～３】は、「学校見学の説明を聞く場面で、自分のカードの番号は『30』である」という自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ることができていない。

○ 【解答類型４】は、「学校見学の説明を聞く場面で、自分のカードの番号は『30』である」という自分の置かれた状況から判断して、“ Number 21 to number 30, please go to the music room. You will listen to the school song. ”という情報が自分にとって必要な情報であると判断している。このことから、日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ることができていると考えられる。

（参考）

〇関連する問題

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| R５3 | バーベキューパーティーについての説明を聞き、質問の答えとして最も適切なものを選択する | 41.9% | pp. 19-21 | pp. 28-33 |

R５3 報告書 pp.28-33 はこちらをクリック
https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23meng_k.pdf#page=31

**〇関連する指導資料　　※画像をクリックするとリンク先にアクセスできます。**

・中学校英語指導事例集（令和７年３月）

「自分の置かれた状況などから判断して必要な情報を聞き取る」

映像資料




指導資料



## 英語 4　話を聞き、概要を捉える

【画面１】

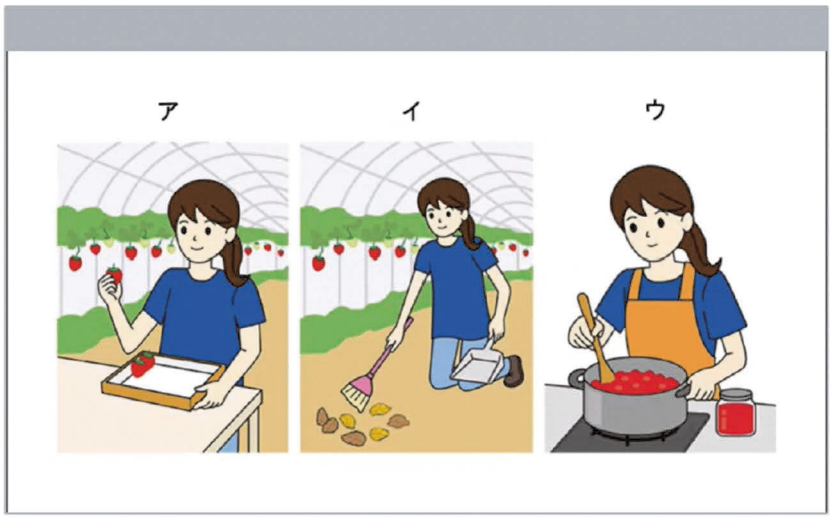
＜問題文＞
しおりが、先週、いちご農園で体験したことについて英語で発表します。しおりの発表を聞いたあと、ア、イ、ウの３枚の絵が示されます。しおりが体験した順に、①②③の中に入る絵を、１つずつ選びなさい。必要に応じてメモを取ってもかまいません。




＜解答欄＞ ① 選択肢から選ぶ ⇨ ② 選択肢から選ぶ ⇨ ③ 選択肢から選ぶ

【画面２】

＜問題文＞
しおりが、先週、いちご農園で体験したことについて英語で発表します。しおりの発表を聞いたあと、ア、イ、ウの３枚の絵が示されます。しおりが体験した順に、①②③の中に入る絵を、１つずつ選びなさい。必要に応じてメモを取ってもかまいません。




＜解答欄＞ ① 選択肢から選ぶ ⇨ ② 選択肢から選ぶ ⇨ ③ 選択肢から選ぶ

英語の音声スクリプト【画面１】

| |
|---|
| I had work experience at a strawberry farm last week.<br>In the morning, I made strawberry jam. I put strawberries and sugar into a pot, and cooked them.<br>After lunch, I picked strawberries. I checked their sizes and colors. I put them into the box.<br>Finally, I cleaned around the farm. I saw old strawberry leaves on the ground, so I collected them.<br>The work was hard, but I had a great experience. |

**英語の音声スクリプトの解説**

“I had work experience at a strawberry farm last week.”は、これから発表する内容を示している。“In the morning”“After lunch”“Finally”は、時間の流れを示し、その後の“I made～.”“I picked～.”“I cleaned～.”は、職場体験で行ったこととその詳細を示している。“The work was hard, but I had a great experience.”は、職場体験での感想を示している。

## １．出題の趣旨

| |
|---|
| 日常的な話題について、話を聞き、概要を捉えることができるかどうかをみる。 |

「概要を捉える」とは、１つの話題に沿って話されるものなど、内容に一貫性のある英語を最初から最後まで聞き、一語一語や一文一文の意味など特定の部分にのみとらわれることなく、全体としてどのような話のあらましになっているのかを捉えることである。

英語４は、日常的な話題について、話を聞き、概要を捉えることができるかどうかを把握するために、職場体験についての発表を聞き、その後に示される３枚の絵を体験した順になるように選択する問題とした。

英語４では、英語３と同様にCBT（Computer Based Testing）によって可能となる出題形式を活用し、アニメーションを使用して音声を聞いた後に選択肢の絵が示されるようにした。

**■学習指導要領における目標**

聞くこと

イ　はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができるようにする。

**■評価の観点**

思考・判断・表現

**■学習指導要領に示されている言語活動との関連**

聞くこと

(ｴ) 友達や家族、学校生活などの日常的な話題や社会的な話題に関する会話や説明などを聞いて、概要や要点を把握する活動。また、その内容を英語で説明する活動。

## ２．解説

### 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 4 | | 1 | アー→イー→ウと解答しているもの | |
| | | 2 | アー→ウー→イと解答しているもの | |
| | | 3 | イー→アー→ウと解答しているもの | |
| | | 4 | イー→ウー→アと解答しているもの | |
| | | 5 | ウー→アー→イと解答しているもの | ◎ |
| | | 6 | ウー→イー→アと解答しているもの | |
| | | 99 | 上記以外の解答 | |
| | | 0 | 無解答 | |

**■解答類型について**

○　【解答類型１】は、連続する２つの場面と出来事を時間の流れに沿って聞き取ることができているが、１つ目の場面“In the morning”と出来事を聞き取ることができていない。

○　【解答類型２】は、３つ目の場面“Finally”と出来事を聞き取ることができているが、残る２つの場面と出来事を時間の流れに沿って聞き取ることができていない。

○　【解答類型３】は、２つ目の場面“After lunch”と出来事を聞き取ることができているが、残る２つの場面と出来事を時間の流れに沿って聞き取ることができていない。

○　【解答類型４】は、連続する２つの場面と出来事を時間の流れに沿って聞き取ることができているが、３つ目の場面“Finally”と出来事を聞き取ることができていない。

○　【解答類型５】は、３つの場面“In the morning”“After lunch”“Finally”とそれぞれの出来事を時間の流れに沿って聞き取り、話全体のあらましを捉えることができている。このことから、日常的な話題について、話を聞き、概要を捉えることができていると考えられる。

○　【解答類型６】は、１つ目の場面“In the morning”と出来事を聞き取ることができているが、残る２つの場面と出来事を時間の流れに沿って聞き取ることができていない。

**（参考）**

**○関連する問題**

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| H31 2 | イギリスと日本の類似点や相違点についてのスピーチを聞いて、話の展開に合わせて示す絵を並び替える | 72.1% | pp. 19-20 | pp. 27-28 |

## 英語 5　話を聞き、要点を捉える

<問題文>
あなたは、「住みやすいまちづくり」についての意見交流会で、友達のたけるの話を聞くところです。話を聞いて、<u>たけるが最も伝えたいこと</u>を、<解答欄>の1から4までの中から1つ選びなさい。

▶ ← 再生ボタンを押してください

【たけるのスピーチ】



<解答欄>

○ 1　Many people from different countries are living in our city.
○ 2　We need to help people from abroad with many different languages.
○ 3　Our city improved the website for people from abroad.
○ 4　People from abroad can get useful information from the website.

### 英語の音声スクリプト

Many people from different countries are living in our city. Some of them don't understand Japanese. So, there are some language problems. I think we need to help people from abroad with many different languages. Five years ago, our city made its website in Japanese and English. However, people from abroad wanted it in other languages too. Then, our city improved it. They can get useful information from the website now. It is important to help them with many different languages.

### 英語の音声スクリプトの解説

“ Many people from different countries are living in our city. ” は、たけるが住むまちの現状を示している。“ I think we need to help people from abroad with many different languages. ” は、たけるが最も伝えたいことを示している。 “ our city made its website in Japanese and English ” と “ Then, our city improved it. ” は改善するための取組を、“ They can get useful information from the website now. ” は取組の成果を示している。最後に “ It is important to help them with many different languages. ” とたけるが最も伝えたいことを、表現を変えて繰り返し、全体として問題とその解決という構成にしている。

### 1．出題の趣旨

社会的な話題について、話を聞き、要点を捉えることができるかどうかをみる。

「要点を捉える」とは、話し手が伝えようとする最も重要なことは何であるかを判断して捉えることである。そのためには、ある程度の情報が入ったまとまりのある説明などを聞き、より重要な情報は何かを判断する必要がある。

英語5は、社会的な話題について、話を聞き、要点を捉えることができるかどうかを把握するために、住みやすいまちづくりについての発表を聞き、話し手が最も伝えたいことを選択する問題とした。

■学習指導要領における目標

聞くこと

ウ　はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができるようにする。

■評価の観点

思考・判断・表現

■学習指導要領に示されている言語活動との関連

聞くこと

(ｴ) 友達や家族、学校生活などの日常的な話題や社会的な話題に関する会話や説明などを聞いて、概要や要点を聞き取る活動。また、その内容を英語で説明する活動。

## ２．解説

### 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 5 | | 1 | 1　と解答しているもの | |
| | | 2 | 2　と解答しているもの | ◎ |
| | | 3 | 3　と解答しているもの | |
| | | 4 | 4　と解答しているもの | |
| | | 0 | 無解答 | |

■解答類型について

○　【解答類型１、３、４】はそれぞれ、まちの現状、改善するための取組、取組の成果を、たけるが最も伝えたいことであると誤って捉えている。

○　【解答類型２】は、“ We need to help people from abroad with many different languages. ” を、たけるが最も伝えたいことであると判断している。このことから、社会的な話題について、話を聞き、要点を捉えることができていると考えられる。

（参考）

〇関連する問題

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| R５4 | 水問題についての話を聞き、話し手の最も伝えたい内容を選択する | 55.3% | pp. 22-23 | pp. 34-35 |

R５4　報告書 pp.34-35 はこちらをクリック

https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23meng_k.pdf#page=37

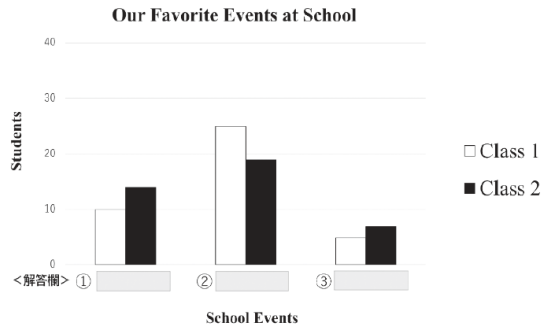
## ●読むこと
## 英語 6　音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して読む

次の【文章】を読み、【グラフ】の中の①②③の　　に入る学校行事を、下の＜選択肢＞の中からそれぞれ１つ選び、＜解答欄＞に移動させなさい。

【文章】

The students in Class 1 and Class 2 chose their favorite school events from the music festival, the school trip, and the sports festival. They like the school trip the best. The sports festival is more popular in Class 2 than in Class 1. Only a small number of students in both classes chose the music festival.

【グラフ】




＜選択肢＞

| School trip | Sports festival | Music festival |
|---|---|---|

※実際の画面の配置とは異なっている。

### １．出題の趣旨

音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる。

「読むこと」の目標である、必要な情報を読み取ったり、概要や要点を捉えたりするためには、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けておくことが重要である。そのためには、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを意識して活動を行い、英語の音声や語彙、表現、文法の知識を読むことにおける実際のコミュニケーションにおいて活用する学習の充実を図るとともに、言語材料について理解したり練習したりするための指導を必要に応じて行うことが求められる。

英語6では、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかを把握するために、文章を読み、グラフの空所に入る学校行事を選択する問題とした。

**■学習指導要領における領域・内容**

読むこと

内容（1）英語の特徴やきまりに関する事項

イ　符号

ウ　語、連語及び慣用表現

エ　文、文構造及び文法事項

■評価の観点

知識・技能

## ２．解説

### 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 6 | | 1 | ①Sports festival ②School trip ③Music festival と解答しているもの | ◎ |
| | | 2 | ①Sports festival のみ正しく解答しているもの | |
| | | 3 | ②School trip のみ正しく解答しているもの | |
| | | 4 | ③Music festival のみ正しく解答しているもの | |
| | | 5 | ①②③とも正しく解答していないもの | |
| | | 99 | 上記以外の解答 | |
| | | 0 | 無解答 | |

■解答類型について

○　【解答類型１】は、“They like the school trip the best. The sports festival is more popular in Class 2 than in Class 1. Only a small number of students in both classes chose the music festival.”というグラフに関する情報を読み取ることができている。

○　【解答類型２】は、“They like the school trip the best.”と“Only a small number of students in both classes chose the music festival.”というグラフに関する情報を読み取ることができていない。

○　【解答類型３】は、“They like the school trip the best.”というグラフに関する情報を読み取ることはできているが、“Only a small number of students in both classes chose the music festival.”というグラフに関する情報を読み取ることはできていない。

○　【解答類型４】は、“Only a small number of students in both classes chose the music festival.”というグラフに関する情報を読み取ることはできているが、“They like the school trip the best. The sports festival is more popular in Class 2 than in Class 1.”というグラフに関する情報を読み取ることはできていない。

○　【解答類型５】は、どのグラフに関する情報も読み取ることができていない。

（参考）

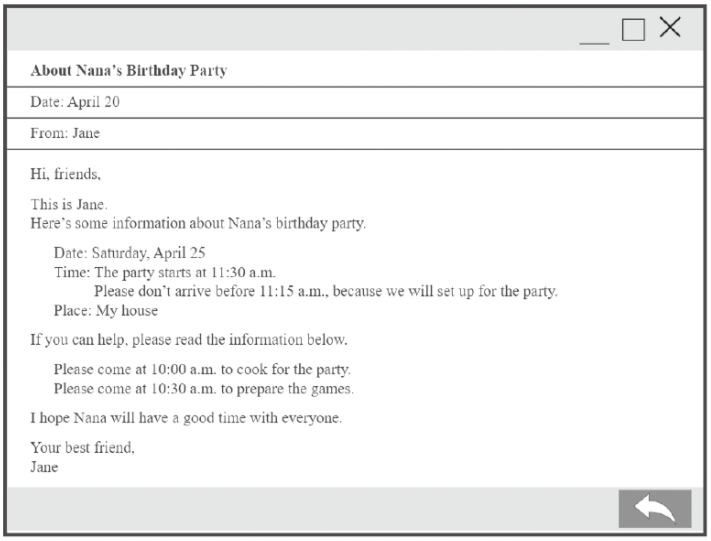
〇関連する問題

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| H31 5 (2) | ある状況を描写する英文を読んで、その絵を最も適切に表している絵を選択する | 74.7% | pp. 26-29 | pp. 37-40 |
| R５ 5 (1) | ある状況を描写する英文を読み、その内容を最も適切に表しているグラフを選択する | 56.6% | pp. 24-27 | pp. 36-39 |

## 英語 7　目的に応じて、必要な情報を読み取る

あなたは、友達のナナ(Nana)の誕生日パーティーのために**料理をするのを手伝います**。主催者のジェーン(Jane)からの【メール】を読み、あなたがジェーンの家に行く時刻を、<解答欄>の１から４までの中から１つ選びなさい。

【メール】



About Nana's Birthday Party

Date: April 20

From: Jane

Hi, friends,

This is Jane.
Here's some information about Nana's birthday party.

Date: Saturday, April 25
Time: The party starts at 11:30 a.m.
Please don't arrive before 11:15 a.m., because we will set up for the party.
Place: My house

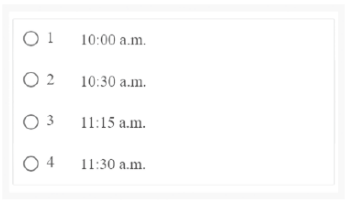
If you can help, please read the information below.

Please come at 10:00 a.m. to cook for the party.
Please come at 10:30 a.m. to prepare the games.

I hope Nana will have a good time with everyone.

Your best friend,
Jane

<解答欄>




(注) below: 下の

### 英語の文章の解説

“ Here's some information about Nana's birthday party. ” は、電子メールの用件を示している。電子メールには、 誕生日パーティーの開催日、開始時間に関わる注意事項、準備を手伝ってくれる人へのメッセージなど、誕生日パーティーに関する様々な情報が含まれている。“Please come at 10:00 a.m. to cook for the party. ” は、誕生日パーティーで料理をするのを手伝うためにジェーンの家に行く時刻に関する情報を示している。

### １．出題の趣旨

日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる。

「必要な情報を読み取る」とは、複数の情報が含まれるまとまりのある内容を読み、書かれていることの全てではなく、読み手として目的に応じて知りたいことや欲しい情報などを読み取ることである。そのためには、書かれていることの全てを読み取ろうとするのではなく、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて必要な情報を読み取ったり、自分の置かれた状況などから何が自分にとって必要な情報であるのかを判断した上で読み取ったりすることが求められる。

英語 7 では、日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を読み取ることができるかどうかを把握するために、誕生日パーティーに関するメールを読み、最も適切な時刻を選択する問題とした。

#### ■学習指導要領における目標

読むこと

ア　日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができるようにする。

■評価の観点

思考・判断・表現

■学習指導要領に示されている言語活動との関連

読むこと

(ｲ) 日常的な話題について、簡単な表現が用いられている広告やパンフレット、予定表、手紙、電子メール、短い文章などから、自分が必要とする情報を読み取る活動。

## ２．解説

### 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 7 | | 1 | **1** と解答しているもの | ◎ |
| | | 2 | **2** と解答しているもの | |
| | | 3 | **3** と解答しているもの | |
| | | 4 | **4** と解答しているもの | |
| | | 0 | 無解答 | |

■解答類型について

○ 【解答類型１】は､誕生日パーティーのために料理をするのを手伝うという目的に応じて、“ Please come at 10:00 a.m. to cook for the party. ” が自分にとって必要な情報であると判断している。このことから、日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を読み取ることができていると考えられる。

○ 【解答類型２～４】は、誕生日パーティーのために料理をするのを手伝うという目的に応じて、必要な情報を読み取ることができていない。

## 英語 8　自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取る

あなたは、友達のジョン(John)から次の【メッセージ】を受け取りました。【メッセージ】の内容を基に、【４つのウェブサイト】から、ジョンに紹介するウェブサイトとして最も適切なものを、<解答欄>の１から４までの中から１つ選びなさい。タブを選択しただけでは、解答したことになりません。

【メッセージ】

John

How are you? I have a question. My friend, Bob, and his family are coming to our town next Friday and Saturday. Are there any good places to visit on Friday? They want to eat some sweets.

<解答欄>

○ 1　Hot Spring
○ 2　Nature Park
○ 3　Art Museum
○ 4　Temple

【４つのウェブサイト】（下の番号を選ぶとタブを切り替えられます）

1　2　3　4

www.thehotspring-spot.com

**Hot Spring**



■ **Experience**
This hot spring is on the mountain. You can see a very beautiful view from the bath if it's sunny.

■ **Opening hours**
**Saturday and Sunday**
**10:00-17:00**

1　2　3　4

www.naturepark-bike.com

**Nature Park**



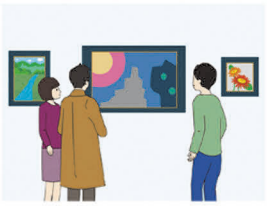
■ **Experience**
You can go around the park by bike and enjoy views. On the way, there is a famous Japanese sweets shop and you can eat some cake.

■ **Opening hours**
**Sunday**
**10:00-17:00**

1　2　3　4

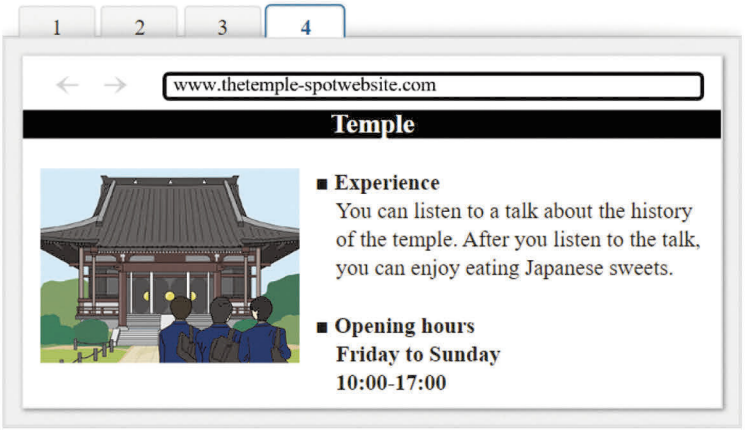
www.nature-art.website.com

**Art Museum**



■ **Experience**
This Art Museum is new. It has a lot of pictures of nature in our town. You can enjoy beautiful pictures of mountains.

■ **Opening hours**
**Friday to Sunday**
**10:00-17:00**




※実際の画面の配置とは異なっている。

**英語の文章の解説**

ジョンからの【メッセージ】にある、“I have a question.”は、読み手に尋ねたいことがあることを示している。“Are there any good places to visit on Friday?”はボブとその家族が都合のよい曜日を、“They want to eat some sweets.”は、ボブとその家族がしたいことを示している。【４つのウェブサイト】にある“Experience”は、それぞれの場所で体験できることを、“Opening hours”は、それぞれの場所の利用可能な曜日と営業している時間を示している。

## １．出題の趣旨

| |
|---|
| 日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる。 |

「必要な情報を読み取る」とは、複数の情報が含まれるまとまりのある内容を読み、書かれていることの全てではなく、読み手として目的に応じて知りたいことや欲しい情報などを読み取ることである。そのためには、書かれていることの全てを読み取ろうとするのではなく、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて必要な情報を読み取ったり、自分の置かれた状況などから何が自分にとって必要な情報であるのかを判断した上で読み取ったりすることが求められる。

英語8では、日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができるかどうかを把握するために、友達からのメッセージを読み、相手が示した条件に合うウェブサイトを選択する問題とした。

なお、英語7と英語8は、出題の趣旨において「必要な情報を読み取る」という点では共通しているが、両者には次の相違点がある。

英語7では、英語の文章を読む前から何を読み取ったらよいかが示され、目的に応じて、必要な情報を読み取ることが求められる。それに対し、英語8では、英語の文章を読む前は何を読み取ったらよいのかは示されておらず、ジョンからの【メッセージ】にある“Are there any good places to visit on Friday? They want to eat some sweets.”を読んで、初めて何を読み取ったらよいのかを把握し、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることが求められる。英語8における「自分の置かれた状況など」とは、「ジョンから【メッセージ】を受け取り、【４つのウェブサイト】を閲覧できる状況にあること」を指す。目的に応じて、必要な情報を読み取ることだけでなく、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることも大切であることから、両者を出題した。

■学習指導要領における目標

読むこと

ア　日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができるようにする。

■評価の観点

思考・判断・表現

■学習指導要領に示されている言語活動との関連

読むこと

(ｲ)　日常的な話題について、簡単な表現が用いられている広告やパンフレット、予定表、手紙、電子メール、短い文章などから、自分が必要とする情報を読み取る活動。

## ２．解説

### 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 8 | | 1 | **1**　と解答しているもの | |
| | | 2 | **2**　と解答しているもの | |
| | | 3 | **3**　と解答しているもの | |
| | | 4 | **4**　と解答しているもの | ◎ |
| | | 0 | 無解答 | |

■解答類型について

○　【解答類型１】は、ボブとその家族が都合のよい曜日に関する情報とボブとその家族がしたいことに関する情報を読み取ることができていない。

○　【解答類型２】は、“there is a famous Japanese sweets shop”というボブとその家族がしたいことに関する情報を読み取ることはできているが、ボブとその家族が都合のよい曜日に関する情報を読み取ることはできていない。

○　【解答類型３】は、“Opening hours: Friday to Sunday”というボブとその家族が都合のよい曜日に関する情報を読み取ることはできているが、ボブとその家族がしたいことに関する情報を読み取ることはできていない。

○　【解答類型４】は、“Opening hours: Friday to Sunday”というボブとその家族が都合のよい曜日に関する情報と、“you can enjoy eating Japanese sweets”というボブとその家族がしたいことに関する情報を読み取り、２つの条件に合うウェブサイトは“Temple”であると判断している。このことから、日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができていると考えられる。

（参考）

○関連する問題

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| R５6 | 友達からのメールを読み、相手が示した条件に合うイベントとして最も適切なものを選択する | 36.7% | pp. 28-29 | pp. 40-41 |

R５6　報告書 pp.40-41 はこちらをクリック
https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23meng_k.pdf#page=43

## 英語⑨　短い文章を読み、概要を捉える

次の文章は、留学生(exchange student)のジャック(Jack)が日本の学校で体験したことを題材にした【物語】です。「【物語】のはじめから終わりまで、ジャックの気持ちがどのように変化したかをまとめたもの」として最も適切なものを、＜解答欄＞の１から４までの中から１つ選びなさい。

【物語】

Jack studied Japanese at school when he was in Australia. The school decided to send him to Japan as an exchange student, so he was excited about studying in Japan.

At school in Japan, Jack made a short speech in Japanese. When he was speaking Japanese, he made mistakes. He thought his classmates did not understand his speech. He felt sad, but he finished his speech.

Later at lunch time, a girl came to Jack and said, "I'm Misato. Your speech was great! I was able to understand your Japanese." Jack smiled and said, "Thank you for your kind words." He felt happy. After that, he tried to use Japanese more.

＜解答欄＞

○ 1　Jack was excited about studying in Japan.
At school in Japan, he felt happy when he heard Misato's kind words.
Later, he felt sad during his speech in Japanese.

○ 2　Jack studied Japanese at school in Australia.
At school in Japan, he felt happy when he heard Misato's kind words.
Later, he felt sad during his speech in Japanese.

○ 3　Jack was excited about studying in Japan.
At school in Japan, he felt sad during his speech in Japanese.
Later, he felt happy when he heard Misato's kind words.

○ 4　Jack studied Japanese at school in Australia.
At school in Japan, he felt sad during his speech in Japanese.
Later, he felt happy when he heard Misato's kind words.

**英語の文章の解説**

この物語は、ジャックが日本の学校で体験したことを題材にしており、" when he was in Australia " " At school in Japan " " Later at lunch time " の３つの場面がある。" Jack studied ～ " " Jack made ～ " " a girl came ～ " は３つの場面での登場人物の行動、" excited " " sad " " happy " はそれぞれ３つの場面でのジャックの気持ちとなっている。物語のはじめから終わりまでのジャックの気持ちは、" excited " " sad " " happy " の順に変化し、それらをまとめたものが物語の概要となっている。

### １．出題の趣旨

日常的な話題について、短い文章を読み、概要を捉えることができるかどうかをみる。

「概要を捉える」とは、物語文や説明文などのまとまりのある文章を最初から最後まで読み、一語一語や一文一文の意味など特定の部分にのみとらわれることなく、登場人物の行動や心情の変化、全体のあらすじ、書き手が述べていることの大まかな内容などを捉えることである。物語の概要を捉える際には、物語全体の時間の流れや場所などの場面に沿って、登場人物の行動や出来事と、その時の心情に着目して文章を読むことが重要である。また、説明文の概要を捉える際には、段落ごとに、その話題と主な内容を把握し、それらを段落間の関係に沿ってつなぐことが重要である。

英語⑨では、日常的な話題について、短い文章を読み、概要を捉えることができるかどうかを把握するために、物語を読み、物語全体を通した登場人物の気持ちの変化を表したものを選択する問題とした。

**■学習指導要領における目標**

読むこと

イ　日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができるようにする。

**■評価の観点**

思考・判断・表現

■学習指導要領に示されている言語活動との関連

読むこと

(ｳ) 簡単な語句や文で書かれた日常的な話題に関する短い説明やエッセイ、物語などを読んで概要を把握する活動。

## ２．解説

### 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 9 | | 1 | **1** と解答しているもの | |
| | | 2 | **2** と解答しているもの | |
| | | 3 | **3** と解答しているもの | ◎ |
| | | 4 | **4** と解答しているもの | |
| | | 0 | 無解答 | |

■解答類型について

○ 【解答類型１】は、１つ目の場面 “ when he was in Australia ” におけるジャックの気持ち “ excited ” を捉えることはできているが、２つ目の場面 “ At school in Japan ” と３つ目の場面 “ Later at lunch time ” における出来事とジャックの気持ちを誤って捉えている。

○ 【解答類型２】は、１つ目の場面 “ when he was in Australia ” における出来事 “ Jack studied Japanese at school ” を捉えることはできているが、その時のジャックの気持ち “ excited ” を捉えることができていない。そのため、物語のはじめから終わりまでのジャックの気持ちの変化を捉えることができていない。さらに、２つ目の場面 “ At school in Japan ” と３つ目の場面 “ Later at lunch time ” における出来事とジャックの気持ちを誤って捉えている。

○ 【解答類型３】は、３つの場面における出来事とジャックの気持ちが “ excited ” “ sad ” “ happy ” と変化していることを物語全体の流れに沿って捉えることができている。このことから、日常的な話題について、短い文章を読み、概要を捉えることができていると考えられる。

○ 【解答類型４】は、３つの場面に沿った出来事を捉えることができているが、物語の１つ目の場面 “ when he was in Australia ” におけるジャックの気持ち “ excited ” を捉えることができていない。そのため、物語のはじめから終わりまでのジャックの気持ちの変化を捉えることができていない。

（参考）

〇関連する問題

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| H31 6 | 発表の活動のためにまとめられた 100 円ショップについての文章を読んで、話の流れを示すスライドとして最も適切なものを選択する | 33.5% | pp. 32-33 | pp. 43-44 |
| R 5 7 (2) | 図書館について書かれた英文を読み、その概要として最も適切なものを選択する | 35.2% | pp. 30-33 | pp. 42-48 |

R 5 7 (2) 報告書 pp.42-48 はこちらをクリック
https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23meng_k.pdf#page=45

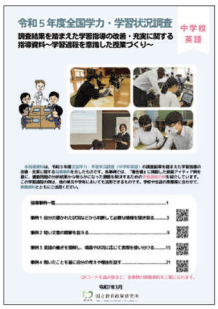
〇関連する指導資料　※画像をクリックするとリンク先にアクセスできます。

・中学校英語指導事例集（令和７年３月）
「短い文章の概要を捉える」

映像資料




指導資料



## ●読むこと、書くこと
## 英語 10　短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書く

中学生のまいこ(Maiko)が英語の授業でインターネットの使用に関する文章を書きました。次の(１)と(２)の問いに答えなさい。

(１)【まいこが書いた文章】を読み、まいこが最も伝えたいことを、<解答欄>の１から４までの中から１つ選びなさい。

**【まいこが書いた文章】**

Today, many junior high school students use the internet to play games. However, I think we should use the internet for learning more often because it is useful. For example, there are many good videos for learning English. They are easy to understand. Also, there are many good dictionaries on the internet. We can find the meaning of an English word quickly.

Do you think my opinion is good?

**<解答欄>**

○ 1　Many junior high school students use the internet to play games.

○ 2　Junior high school students should use the internet for learning more often.

○ 3　There are many good videos for learning English.

○ 4　We can find the meaning of an English word quickly.

(２) まいこの質問に対する「あなたの考え」と「なぜそう考えるのか」を、英語で書きなさい。【まいこが書いた文章】にある表現を使って書いてもかまいません。

**<解答欄>** ※半角で入力してください

Do you think my opinion is good?

あなたの考え

なぜそう考えるのか

※実際の画面の配置とは異なっている。

**英語の文章の解説**

“ Today, many junior high school students use the internet to play games. ” は、中学生の現状を示している。 “ I think we should use the internet for leaning more often because it is useful.” は、まいこが最も伝えたいことを示している。“ For example, there are many good videos for learning English. They are easy to understand. ” は、インターネットの使用が学習に役立つ１つ目の具体例とその詳細を、“ Also, there are many good dictionaries on the internet. We can find the meaning of an English word quickly. ” は、２つ目の具体例とその詳細を示している。

## １．出題の趣旨

社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書くことができるかどうかをみる。

「要点を捉える」とは、例えば、説明文などのまとまりのある文章を最初から最後まで読み、含まれている複数の情報の中から、書き手が最も伝えたいことは何かを判断して捉えることである。文章全体を読み通した上で、複数の情報を取り出し、どの情報がその説明の中で最も重要であるかを判断することが求められる。

また、「自分の考えとその理由を書く」とは、「聞いたり読んだりしたこと」の要点を捉え、自分が考えたことや感じたことなどを、その理由を交えて書くことである。その際、聞いたり読んだりした内容に関する賛否や自分の意見を述べたり、自分の意見や主張とその理由や根拠の関係を明確にしたり、内容を整理して述べたりすることなど、論点を明らかにしたり順序付けを行ったりすることにより、読み手にとって読みやすく分かりやすい文章を書くことが重要である。

英語10では、社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉えることができるかどうかを把握するとともに、社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書くことができるかどうかを把握することをねらいとしている。

設問（１）は、社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉えることができるかどうかを把握するために、インターネットの使用に関する文章を読み、書き手が最も伝えたいことを選択する問題とした。

設問（２）は、社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書くことができるかどうかを把握するために、インターネットの使用に関して読んだことについて、考えとその理由を書く問題とした。

## ２．解説

### 設問（１）

**趣旨**

社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉えることができるかどうかをみる。

**■学習指導要領における目標**

読むこと

ウ　社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉えることができるようにする。

**■評価の観点**

思考・判断・表現

**■学習指導要領に示されている言語活動との関連**

読むこと

(ｴ) 簡単な語句や文で書かれた社会的な話題に関する説明などを読んで、イラストや写真、図表なども参考にしながら、要点を把握する活動。また、その内容に対する賛否や自分の考えを述べる活動。

## 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 10 | (1) | 1 | **1** と解答しているもの | |
| | | 2 | **2** と解答しているもの | ◎ |
| | | 3 | **3** と解答しているもの | |
| | | 4 | **4** と解答しているもの | |
| | | 0 | 無解答 | |

### ■解答類型について

○　【解答類型１、３、４】はそれぞれ、中学生の現状、インターネットの使用が学習に役立つ具体例を、まいこが最も伝えたいことであると誤って捉えている。

○　【解答類型２】は、“ Junior high school students should use the internet for learning more often. ”を、まいこが最も伝えたいことであると判断している。このことから、社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉えることができていると考えられる。

### （参考）

### ○関連する問題

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| H31 7 | チンパンジーに関する説明文とその前後にある対話を読んで、書き手が最も伝えたい内容を選択する | 33.5% | pp. 32-33 | pp. 43-44 |
| R５ 8 (1) | ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えと理由を書く | 56.6% | pp. 34-38 | pp. 49-55 |

R５ 8 (1) 報告書 pp.49-55 はこちらをクリック
https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23meng_k.pdf#page=52

## 設問（２）

## 趣旨

社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書くことができるかどうかをみる。

### ■学習指導要領における目標

書くこと

ウ　社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができるようにする。

### ■評価の観点

思考・判断・表現

■学習指導要領に示されている言語活動との関連

書くこと

(ｴ) 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことから把握した内容に基づき、自分の考えや気持ち、その理由などを書く活動。

## 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 10 | (2) | | (正答の条件)<br>次の条件を満たして解答している。<br>条件① 書き手の意見に対する自分の考えを書いている。<br>〈解答欄〉の「あなたの考え」に該当する部分<br>条件② 条件①の理由を書いている。<br>〈解答欄〉の「なぜそう考えるのか」に該当する部分<br>(正答例)<br>・Your opinion is good. Students can get a lot of information for learning on the internet.<br>・No, I don't. The internet is not helpful because some information is wrong. | |
| | | 1 | 条件①、条件②を満たして解答しているもの | ◎ |
| | | 2 | 文法事項など※に誤りがあるが、条件①、条件②を満たして解答しているもの<br>(例)<br>・Your opinion is good. Student can get a lot information for learning on the internet.<br>・I think you opinion is not good. There is some bad websites on internet. | ○ |
| | | 3 | 条件①を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの | |
| | | 4 | 条件①を満たして解答しているが、条件②に関わる記述がないもの | |
| | | 5 | 条件①を満たしていないが、条件②を満たして解答しているもの | |
| | | 6 | 条件①に関わる記述はないが、条件②を満たして解答しているもの | |
| | | 7 | 条件①、条件②を満たさないで解答しているもの | |
| | | 99 | 上記以外の解答 (日本語など) | |
| | | 0 | 無解答 | |

※「文法事項など」とは、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを指す。

■解答類型について

○ 【解答類型１】は、まいこの意見に対する自分の考えとその理由を書くことができている。このことから、社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書くことができていると考えられる。

○ 【解答類型２】は、文法事項などに誤りがあるが、まいこの意見に対する自分の考えとその理由を書くことができている。

○ 【解答類型３、４】は、まいこの意見にする自分の考えを書くことはできているが、その理由を書くことはできていない。

・【解答類型３】

(例)
・Your opinion is good. Students can useful internet for information.
(理由が明確ではない)
・I agree with you. There are some bad websites.
(理由が矛盾している)

・【解答類型４】

（例）
・I think we should use the internet for leaning more often.
・I don’t think so.

○　【解答類型５、６】は、まいこの意見に対する自分の考えを書くことはできていないが、その理由を書くことはできている。

・【解答類型５】

（例）
・I have idea. We can get useful information on the internet.
（自分の考えが明確ではない）
・I didn’t think your opinion. Some information is wrong.
（自分の考えが明確ではない）

・【解答類型６】

（例）
・We can get a lot of useful information on the internet.
・Some information is wrong.

○　【解答類型７】は、まいこの意見に対する自分の考えとその理由を書くことができていない。音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して書くことに課題があると考えられる。

（例）
・I think the internet. My study help.
・We can internet. We need about internet.

**（参考）**

**○関連する問題**

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| H31 8 | 食料問題について書かれた資料を読んで、その問題に対する自分の考えを書く | 11.6% | pp. 34-36 | pp. 45-48 |
| R５ 8 (2) | ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えと理由を書く | 20.1% | pp. 34-38 | pp. 49-55 |

R５ 8 (2) 報告書 pp.49-55 はこちらをクリック
https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23meng_k.pdf#page=52

## ●書くこと
## 英語11　音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して書く

留学生のメイ(Mei)に昨日の出来事について質問し、分かったことを下の【表】にまとめました。【表】を見て、例を参考にしながら、①メイが行った場所、②メイがしたことを、それぞれ英文１文で書きなさい。

【表】

| | | |
|---|---|---|
| 例 | メイが起きた時刻 | 7時(seven) |
| ① | メイが行った場所 | 公園(the park) |
| ② | メイがしたこと | テニス(tennis) |

＜解答欄＞　※半角で入力してください

| | |
|---|---|
| 例 | Mei got up at seven. |
| ① | |
| ② | |

### １．出題の趣旨

音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる。

「書くこと」の目標にある、まとまりのある文章を書いたり、聞いたことや読んだことについて書いたりするためには、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、書くことにおける実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けておくことが重要である。そのためには、文構造や文法事項を正しく用いて正しい語順で文を構成することや、伝えたいことについての情報を正確に捉え、整理したり確認したりしながら書くことが求められる。

英語11では、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかを把握するために、与えられた情報に基づいて、留学生の昨日の出来事を説明する英文を書く問題とした。

### ２．解説

**設問①**

**趣旨**

不規則動詞の過去形を理解し、その知識を活用して書く技能を身に付けているかどうかをみる。

**■学習指導要領における目標・内容**

書くこと

ア　関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。

内容（1）英語の特徴やきまりに関する事項
ウ　語、連語及び慣用表現
エ　文、文構造及び文法事項

**■評価の観点**

知識・技能

## 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 11 | ① | 1 | 不規則動詞の過去形を用いて正しい語順で解答しているもの<br>（正答例）<br>・Mei went to the park.<br>・She went to the park. | ◎ |
| | | 2 | 大文字・小文字の書き分けなどに誤りがあるが、不規則動詞の過去形を用いて正しい語順で解答しているもの<br>（正答例）<br>・mei went to the park.<br>・Mei went to the Park. | ◎ |
| | | 3 | 余分な語や抜けている語などの誤りがあるが、不規則動詞の過去形を用いて正しい語順で解答しているもの<br>（例）<br>・Mei went to park.<br>・Mei went to a the park. | ○ |
| | | 4 | 不規則動詞の過去形を用いているが、主語に誤りがあるもの | |
| | | 5 | 不規則動詞の過去形を用いているが、be 動詞と混在しているもの | |
| | | 6 | 不規則動詞の過去形を用いているが、語順に誤りがあるもの、または不要な語があるもの | |
| | | 7 | 不規則動詞の過去形を用いていないが、過去のことを表現しようとしているもの | |
| | | 8 | 現在形や現在進行形、完了形などを用いて解答しているもの | |
| | | 9 | be 動詞と一般動詞が混在しており、どちらも過去を表す形になっていないもの | |
| | | 10 | want を用いて解答しているもの | |
| | | 11 | 類型 10 までとは異なる誤りがあるもの | |
| | | 99 | 上記以外の解答　（日本語など） | |
| | | 0 | 無解答 | |

**■解答類型について**

○　【解答類型１、２】は、不規則動詞の過去形（went）を用いて正しい語順で文を書くことができている。

○　【解答類型３】は、余分な語や抜けている語などの誤りがあるが、不規則動詞の過去形（went）を用いて正しい語順で文を書くことができている。

○　【解答類型４】は、不規則動詞の過去形（went）を用いて「主語と動詞」という語順で書くことはできているが、主語を適切に表現することはできていない。

（例）
・I went to the park.
・Her went to the park.

○　【解答類型５】は、不規則動詞の過去形（went）を用いているが、be 動詞と一般動詞が混在し、文構造を理解して書くことができていない。

（例）
・Mei was went to the park.
・She is went to the park.

○　【解答類型６】は、不規則動詞の過去形（went）を用いているが、正しい語順で書くことができていなかったり、不要な語があったりする。

（例）
・Mei the park went.
・Mei went to go to the park.

○　【解答類型７】は、過去の表現を用いることは理解しているが、動詞を正しく活用することができていない。

（例）
・Mei was go to the park.
・Mei goed to the park.

○　【解答類型８、９】は、過去の表現を用いることを理解できていない。

・【解答類型８】

（例）
・Mei goes to the park.
・Mei is going to go to the park.

・【解答類型９】

（例）
・Mei is go to the park.
・Mei is goes the park.

○　【解答類型 10】は、動詞の went と want を混同して解答している。

（例）
・Mei want to the park.
・Mei wants to park.

○　【解答類型 11】は、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して書くことに課題があると考えられる。

（例）
・Mei going to the park.
・Go to the park is Mei.

設問②

## 趣旨

規則動詞の過去形を理解し、その知識を活用して書く技能を身に付けているかどうかをみる。

### ■学習指導要領における目標・内容

書くこと

ア　関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。

内容（1）英語の特徴やきまりに関する事項

ウ　語、連語及び慣用表現

エ　文、文構造及び文法事項

### ■評価の観点

知識・技能

## 解答類型

| 問題番号 | | | 解答類型 | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 11 | ② | 1 | 規則動詞の過去形を用いて正しい語順で解答しているもの<br>（正答例）<br>・Mei played tennis.<br>・She played tennis. | ◎ |
| | | 2 | 大文字・小文字の書き分けなどに誤りがあるが、規則動詞の過去形を用いて正しい語順で解答しているもの<br>（正答例）<br>・mei played tennis.<br>・Mei played Tennis. | ◎ |
| | | 3 | 余分な語などの誤りがあるが、規則動詞の過去形を用いて正しい語順で解答しているもの<br>（例）<br>・Mei played the tennis.<br>・Mei played a tennis. | ○ |
| | | 4 | 規則動詞の過去形を用いているが、主語に誤りがあるもの | |
| | | 5 | 規則動詞の過去形を用いているが、be 動詞と混在しているもの | |
| | | 6 | 規則動詞の過去形を用いているが、語順に誤りがあるもの、または不要な語があるもの | |
| | | 7 | 規則動詞の過去形を用いていないが、過去のことを表現しようとしているもの | |
| | | 8 | 現在形や現在進行形、完了形などを用いて解答しているもの | |
| | | 9 | be 動詞と一般動詞が混在しており、どちらも過去を表す形になっていないもの | |
| | | 10 | 類型９までとは異なる誤りがあるもの | |
| | | 99 | 上記以外の解答　（日本語など） | |
| | | 0 | 無解答 | |

■解答類型について

○　【解答類型１、２】は、規則動詞の過去形（played）を用いて正しい語順で書くことができている。

○　【解答類型３】は、余分な語などの誤りがあるが、規則動詞の過去形（played）を用いて正しい語順で文を書くことができている。

○　【解答類型４】は、規則動詞の過去形（played）を用いて「主語と動詞」という語順で書くことはできているが、主語を適切に表現することはできていない。

（例）
・I played tennis.
・Her played tennis.

○　【解答類型５】は、規則動詞の過去形（played）を用いているが、be 動詞と一般動詞が混在し、文構造を理解して書くことができていない。

（例）
・Mei was played tennis.
・She is played tennis.

○　【解答類型６】は、規則動詞の過去形（played）を用いているが、正しい語順で書くことができていなかったり、不要な語があったりする。

（例）
・Mei tennis played.
・She tennis played the park.

○　【解答類型７】は、過去の表現を用いることは理解しているが、動詞を正しく活用することができていない。

（例）
・Mei was play tennis.
・Mei had play tennis.

○　【解答類型８、９】は、過去の表現を用いることを理解できていない。

・【解答類型８】

（例）
・Mei plays tennis.
・Mei is playing tennis.

・【解答類型９】

（例）
・Mei is play tennis.
・She is plays tennis.

○　【解答類型 10】は、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して書くことに課題があると考えられる。

（例）
・Mei playing tennis.
・Mei wants play tennis.

（参考）

**○関連する問題**

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| H31 9 (3)① | 与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く | 54.3% | pp. 37-48 | pp. 49-61 |
| H31 9 (3)② | 与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く | 33.8% | pp. 37-48 | pp. 49-61 |
| H31 9 (3)③ | 与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く | 38.3% | pp. 37-48 | pp. 49-61 |

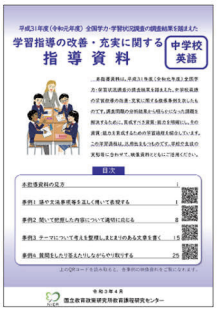
**○関連する指導資料　※画像をクリックするとリンク先にアクセスできます。**

・中学校英語指導事例集（令和３年４月）
「語や文法事項等を正しく用いて表現する」

映像資料




指導資料

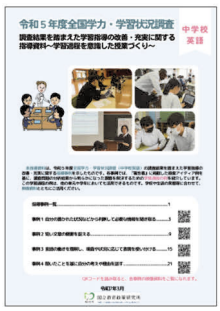



・中学校英語指導事例集（令和７年３月）
「言語の働きを理解し、場面や状況に応じて表現を使い分ける」

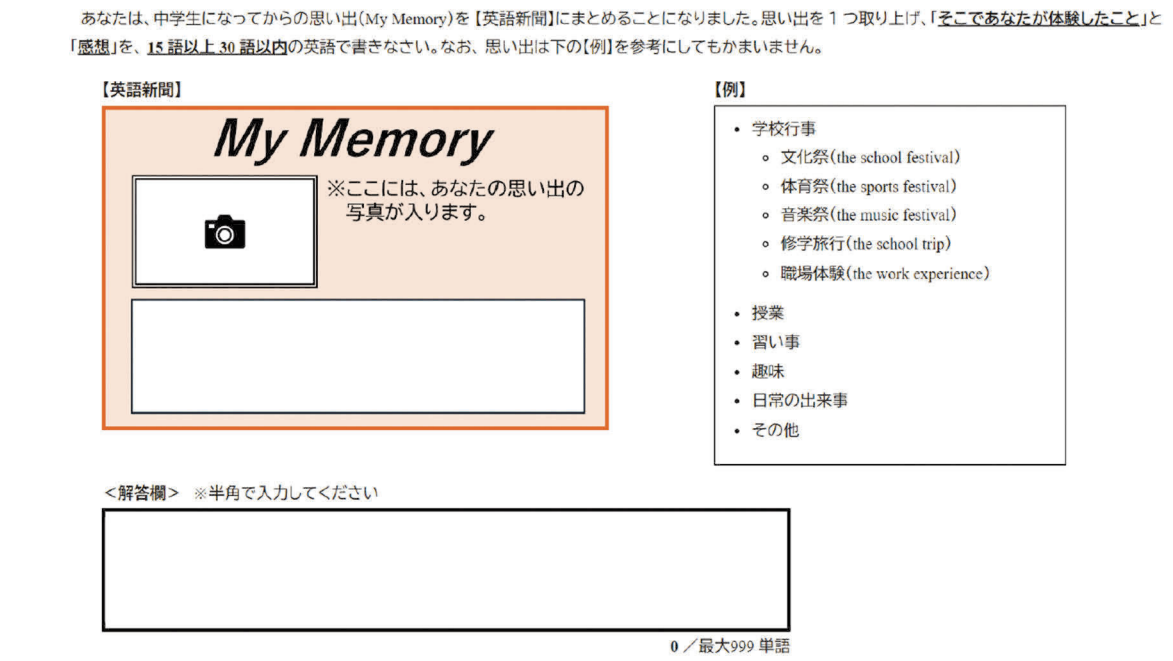
映像資料




指導資料



# 英語12　まとまりのある文章を書く


あなたは、中学生になってからの思い出(My Memory)を【英語新聞】にまとめることになりました。思い出を１つ取り上げ、「そこであなたが体験したこと」と「感想」を、15語以上30語以内の英語で書きなさい。なお、思い出は下の【例】を参考にしてもかまいません。

【英語新聞】

My Memory

※ここには、あなたの思い出の写真が入ります。

【例】

- 学校行事
  - 文化祭(the school festival)
  - 体育祭(the sports festival)
  - 音楽祭(the music festival)
  - 修学旅行(the school trip)
  - 職場体験(the work experience)
- 授業
- 習い事
- 趣味
- 日常の出来事
- その他

<解答欄>　※半角で入力してください

0 ／最大999 単語

## １．出題の趣旨

日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる。

「まとまりのある文章を書く」とは、文と文の順序や相互の関連に注意を払い、全体として一貫性のある文章を書くことである。そのためには、「導入－本論－結論」や「主張－根拠や具体－主題の言い換えや要約」など、文章構成の特徴を意識しながら、全体として一貫性のある文章を書くことが重要である。また、出来事や事実を描写したり、考えや感想を述べたりする場合において、よりよく読み手に伝わるよう意識しながら、自分の言いたいことに最もふさわしい表現形式を工夫して書き表すことも必要である。

英語12では、日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかを把握するために、中学生になってからの思い出を１つ取り上げ、そこで体験したことと感想を書く問題とした。

### ■学習指導要領における目標

書くこと

イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。

### ■評価の観点

思考・判断・表現

### ■学習指導要領に示されている言語活動との関連

書くこと

(ｳ) 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて、出来事などを説明するまとまりのある文章を書く活動。

## ２．解説

### 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 12 | | | （正答の条件）<br>次の条件を満たして解答している。<br>条件①　15 語以上 30 語以内の英語で書いている。<br>条件②　中学校での思い出を１つ取り上げ、そこで体験したことを書いている。<br>条件③　条件②の感想を書いている。<br>（正答例）<br>・My best memory is the school trip. I went to Kyoto in April. I saw a lot of temples and shrines there. They were very beautiful.（26 語）<br>・My memory is the music festival. I enjoyed singing a song with my classmates. The practice was hard, but we enjoyed it.（22 語） | |
| | | 1 | 条件①、条件②、条件③を満たして解答しているもの | ◎ |
| | | 2 | 文法事項など※に誤りがあるが、条件①、条件②、条件③を満たして解答しているもの<br>（例）<br>・My best memory is school trip. I went Kyoto at April. I see a lot of temples and shrines there. They were very beautiful.（24 語）<br>・My memory is the sports festival. I play soccer with friends. I enjoy the sports festival very much.（18 語） | ○ |
| | | 3 | 条件①、条件②を満たし、条件③を満たさないで解答しているもの | |
| | | 4 | 条件①、条件③を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの | |
| | | 5 | 条件①を満たし、条件②、条件③を満たさないで解答しているもの | |
| | | 6 | 10 語～14 語で解答しているもの | |
| | | 7 | ６語～９語で解答しているもの | |
| | | 8 | １語～５語で解答しているもの | |
| | | 99 | 上記以外の解答　（日本語など） | |
| | | 0 | 無解答 | |

※「文法事項など」とは、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを指す

**■解答類型について**

○　【解答類型１】は、中学生になってからの思い出について、体験したこととその感想を書くことができている。このことから、日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができていると考えられる。

○　【解答類型２】は、文法事項などに誤りがあるが、中学生になってからの思い出について、体験したこととその感想を書くことができている。

○　【解答類型３】は、中学生になってからの思い出について、体験したことを書くことはできているが、その感想を書くことはできていない。

（例）
・My memory is the school trip. I went to Kyoto. We went to temples and shrines. I bought omikuji.（19 語）（感想が書かれていない）
・My memory is the school trip. I went to Kyoto. Temples and shrines are very much.（16 語）（感想が明確ではない）

○　【解答類型４】は、中学生になってからの思い出について、体験したことを書くことはできていないが、その感想を書くことはできている。

（例）
・Our school. I had a lot of good memories. They are wonderful. My friends are good.（16 語）（体験したことが書かれていない）
・A lot of temples and shrines. I like them. They were very nice. Very beautiful and old.（体験したことが明確ではない）（17 語）

○　【解答類型５】は、中学生になってからの思い出について、体験したこととその感想を書くことができていない。音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して書くことに課題があると考えられる。

（例）
・Kyoto is a very famous city in Japan. Temples and shrines. It is very enjoyed.（15 語）
・The festival is us got all place. It is happy us. I want win this year too.（17 語）

**（参考）**

**〇関連する問題**

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| H31 10 | 学校を表す２つのピクトグラム（案内用図記号）の案を比較して、どちらがよいか理由とともに意見を書く | 1.9% | pp.49-51 | pp.62-68 |
| R５ 10 | 学校生活（行事や部活動など）の中から紹介したいものを１つ取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書く | 7.7% | pp.46-49 | pp.68-74 |

R５ 10　報告書 pp.68-74 はこちらをクリック
https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23meng_k.pdf#page=71

**○関連する指導資料　※画像をクリックするとリンク先にアクセスできます。**

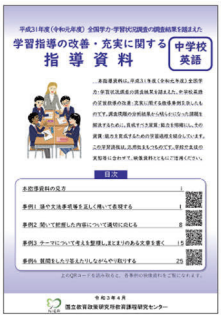
・中学校英語指導事例集（令和３年４月）

「テーマについて考えを整理し、まとまりのある文章を書く」

映像資料




指導資料



## 英語13 まとまりのある文章を書く

あなたは、留学生のトム(Tom)と仲良くなるために、交流会で一緒にしたいことをクラスに提案することになりました。「トムと一緒にしたいことを１つ取り上げ」、「なぜそれをしたいのか」を、15語以上30語以内の英語で書きなさい。なお、交流会でしたいことは下の【例】を参考にしてもかまいません。




<解答欄>※半角で入力してください

0 ／最大999 単語

### １．出題の趣旨

日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる。

「まとまりのある文章を書く」とは、文と文の順序や相互の関連に注意を払い、全体として一貫性のある文章を書くことである。そのためには、「導入－本論－結論」や「主張－根拠や具体－主題の言い換えや要約」など、文章構成の特徴を意識しながら、全体として一貫性のある文章を書くことが重要である。また、出来事や事実を描写したり、考えや感想を述べたりする場合において、よりよく読み手に伝わるよう意識しながら、自分の言いたいことに最もふさわしい表現形式を工夫して書き表すことも必要である。

英語13では、日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかを把握するために、留学生との交流会で一緒にしたいことを１つ取り上げ、その理由を書く問題とした。

**■学習指導要領における目標**

書くこと

イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。

**■評価の観点**

思考・判断・表現

**■学習指導要領に示されている言語活動との関連**

書くこと

(ｳ) 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて、出来事などを説明するまとまりのある文章を書く活動。

## ２．解説

### 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 13 | | | （正答の条件）<br>次の条件を満たして解答している。<br>条件①　15 語以上 30 語以内の英語で書いている。<br>条件②　留学生のトムと交流会で一緒にしたいことを１つ取り上げて書いている。<br>条件③　条件②の理由を書いている。<br>（正答例）<br>・I want to cook curry and rice with Tom. We cooked curry and rice at our school camp, so we can teach him. I think he will like it.（29 語）<br>・I think playing karuta is a good idea. He can enjoy playing it because the rules are easy. Also, he can learn some Japanese words.（25 語） | |
| | | 1 | 条件①、条件②、条件③を満たして解答しているもの | ◎ |
| | | 2 | 文法事項など※に誤りがあるが、条件①、条件②、条件③を満たして解答しているもの<br>（例）<br>・I want cook curry and rice with Tom. We cooked curry and rice in school camp, so we can teach. I think he will like it.（26 語）<br>・I think playing karuta is good idea. He can enjoy playing it because the rules are easily. Also, he can learns some Japanese words.（24 語） | ○ |
| | | 3 | 条件①、条件②を満たし、条件③を満たさないで解答しているもの | |
| | | 4 | 条件①、条件③を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの | |
| | | 5 | 条件①を満たし、条件②、条件③を満たさないで解答しているもの | |
| | | 6 | 10 語～14 語で解答しているもの | |
| | | 7 | ６語～９語で解答しているもの | |
| | | 8 | １語～５語で解答しているもの | |
| | | 99 | 上記以外の解答　（日本語など） | |
| | | 0 | 無解答 | |

※「文法事項など」とは、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを指す

**■解答類型について**

○　【解答類型１】は、留学生のトムと交流会で一緒にしたいこととその理由を書くことができている。このことから、日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができていると考えられる。

○　【解答類型２】は、文法事項などに誤りがあるが、留学生のトムと交流会で一緒にしたいこととその理由を書くことができている。

○　【解答類型３】は、留学生のトムと交流会で一緒にしたいことを書くことはできているが、その理由を書くことはできていない。

（例）
・I want to cook a rice ball and miso soup. I think it's a good idea.（16 語）
（理由が書かれていない）
・I want to play karuta with Tom. Karuta is many card. Let's play karuta together.（15 語）
（理由が明確ではない）

○　【解答類型４】は、留学生のトムと交流会で一緒にしたいことを書くことはできていないが、その理由を書くことはできている。

（例）
・I like games very much. It is interesting. It has some Japanese words. It's fun.（15 語）
（一緒にしたいことが書かれていない）
・I want to some food because it is interesting. Tom will enjoy it very much.（15 語）
（一緒にしたいことが明確ではない）

○　【解答類型５】は、留学生のトムと交流会で一緒にしたいこととその理由を書くことができていない。音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して書くことに課題があると考えられる。

（例）
・Japanese food. For example, miso soup and sushi. Tom is Japanese food enjoy very much.
（15 語）
・We are game with. He will good time Japanese. It is play very easy and interesting.
（16 語）

**（参考）**

**〇関連する問題**

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| H31 10 | 学校を表す２つのピクトグラム（案内用図記号）の案を比較して、どちらがよいか理由とともに意見を書く | 1.9% | pp. 49-51 | pp. 62-68 |
| R５ 10 | 学校生活（行事や部活動など）の中から紹介したいものを１つ取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書く | 7.7% | pp. 46-49 | pp. 68-74 |

R５ 10　報告書 pp.68-74 はこちらをクリック
https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23meng_k.pdf#page=71

**○関連する指導資料　※画像をクリックするとリンク先にアクセスできます。**

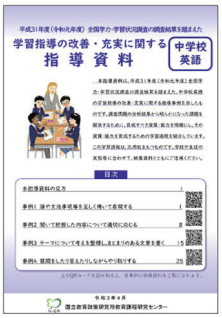
・中学校英語指導事例集（令和３年４月）

「テーマについて考えを整理し、まとまりのある文章を書く」

映像資料




指導資料



## 英語14　まとまりのある文章を書く

あなたは、新しく来た留学生に学校生活に慣れてもらうために、学校紹介の冊子を渡すことにしました。「学校で普段行うことを１つ取り上げ」、「それについての説明」を、15語以上30語以内の英語で書きなさい。なお、下の【例】を参考にしてもかまいません。




【例】

・朝の読書活動
・授業
・給食
・清掃
・その他

<解答欄> ※半角で入力してください

0 ／最大999 単語

### １．出題の趣旨

日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる。

「まとまりのある文章を書く」とは、文と文の順序や相互の関連に注意を払い、全体として一貫性のある文章を書くことである。そのためには、「導入－本論－結論」や「主張－根拠や具体－主題の言い換えや要約」など、文章構成の特徴を意識しながら、全体として一貫性のある文章を書くことが重要である。また、出来事や事実を描写したり、考えや感想を述べたりする場合において、よりよく読み手に伝わるよう意識しながら、自分の言いたいことに最もふさわしい表現形式を工夫して書き表すことも必要である。

英語14では、日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかを把握するために、学校で普段行うことを１つ取り上げ、それについての説明を書く問題とした。

**■学習指導要領における目標**

書くこと

イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。

**■評価の観点**

思考・判断・表現

**■学習指導要領に示されている言語活動との関連**

書くこと

(ｳ) 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて、出来事などを説明するまとまりのある文章を書く活動。

## ２．解説

### 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 14 | | | （正答の条件）<br>次の条件を満たして解答している。<br>条件①　15 語以上 30 語以内の英語で書いている。<br>条件②　学校で普段行うことを１つ取り上げて書いている。<br>条件③　条件②についての説明を書いている。<br>（正答例）<br>・We read books for 10 minutes in the morning every day. We can bring our favorite books to school. I like reading books very much.（25 語）<br>・We have school lunch. We eat it in our classroom. Our school lunch is very good. Everyone likes our school lunch.（21 語） | |
| | | 1 | 条件①、条件②、条件③を満たして解答しているもの | ◎ |
| | | 2 | 文法事項など※に誤りがあるが、条件①、条件②、条件③を満たして解答しているもの<br>（例）<br>・We read books for 10 minutes at the morning. We bring books. I like read books very much.（18 語）<br>・We ate the school lunch in our classroom. Our school lunch is very good. Everyone like lunch.（17 語） | ○ |
| | | 3 | 条件①、条件②を満たし、条件③を満たさないで解答しているもの | |
| | | 4 | 条件①、条件③を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの | |
| | | 5 | 条件①を満たし、条件②、条件③を満たさないで解答しているもの | |
| | | 6 | 10 語～14 語で解答しているもの | |
| | | 7 | ６語～９語で解答しているもの | |
| | | 8 | １語～５語で解答しているもの | |
| | | 99 | 上記以外の解答　（日本語など） | |
| | | 0 | 無解答 | |

※「文法事項など」とは、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを指す

**■解答類型について**

○　【解答類型１】は、学校で普段行うこととその説明を書くことができている。このことから、日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができていると考えられる。

○　【解答類型２】は、文法事項などに誤りがあるが、学校で普段行うこととその説明を書くことができている。

○　【解答類型３】は、学校で普段行うことを書くことはできているが、その説明を書くことはできていない。

（例）
・We have school lunch. Do you have school lunch in your country? Let’s enjoy it.（15 語）
（説明が書かれていない）
・We read books in the morning. Time is ten. I am very much book to read.（16 語）
（説明が明確ではない）

○　【解答類型４】は、学校で普段行うことを書くことはできていないが、その説明を書くことはできている。

（例）
・Many students are interested in reading books in our school. I like reading books very much.
（普段行うことが書かれていない）（16 語）
・My school eat lunch. We are classroom every day. Our school lunch is very good.（15 語）
（普段行うことが明確ではない）

○　【解答類型５】は、学校で普段行うこととその説明を書くことができていない。音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して書くことに課題があると考えられる。

（例）
・Books 10 minutes in the morning. My favorite book is reading every day. Nice book.（15 語）
・I am eat lunch is every day. I think that my lunch menu I like.（15 語）

**（参考）**

**〇関連する問題**

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| H31 10 | 学校を表す２つのピクトグラム（案内用図記号）の案を比較して、どちらがよいか理由とともに意見を書く | 1.9% | pp. 49-51 | pp. 62-68 |
| R５ 10 | 学校生活（行事や部活動など）の中から紹介したいものを１つ取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書く | 7.7% | pp. 46-49 | pp. 68-74 |

R５ 10　報告書 pp.68-74 はこちらをクリック
https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23meng_k.pdf#page=71

**○関連する指導資料　※画像をクリックするとリンク先にアクセスできます。**

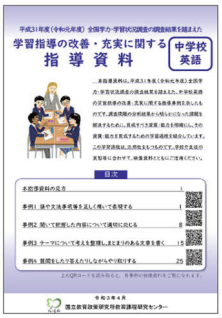
・中学校英語指導事例集（令和３年４月）

「テーマについて考えを整理し、まとまりのある文章を書く」

映像資料




指導資料



## ●話すこと
## 英語15　音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して話す

設問（１）

<問題文>
この問題は(１)と(２)の２問あります。この問題では、話す準備をする時間はありません。動画に出てくる吹き出しはあなたが伝えたいことを表しています。

あなたは、明日、留学生のサラと遊ぶ予定です。これから明日の天気予報を確認して、明日のことについてサラと電話で話すところです。

（１）吹き出しの中に示されているイラストを見て、サラに明日の天気を英語で伝えましょう。【解答時間　15 秒】




設問（２）a

<問題文>
この問題は(１)と(２)の２問あります。この問題では、話す準備をする時間はありません。動画に出てくる吹き出しはあなたが伝えたいことを表しています。

あなたは、明日、留学生のサラと遊ぶ予定です。これから明日の天気予報を確認して、明日のことについてサラと電話で話すところです。

（２）サラがこのあとあなたに質問します。吹き出しの中に示されているイラストを見て、質問に対して、英語で答えましょう。【解答時間　15 秒】




英語の音声スクリプト

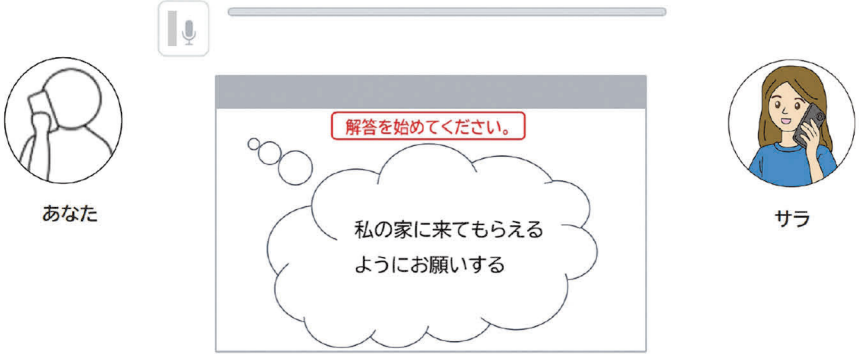
| |
|---|
| What will we do tomorrow? |

設問（２）b

<問題文>
この問題は(１)と(２)の２問あります。この問題では、話す準備をする時間はありません。動画に出てくる吹き出しはあなたが伝えたいことを表しています。

あなたは、明日、留学生のサラと遊ぶ予定です。これから明日の天気予報を確認して、明日のことについてサラと電話で話すところです。

（２）吹き出しの中に示されている内容を、サラに英語でお願いしましょう。【解答時間　15 秒】



## １．出題の趣旨

音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる。

「話すこと」の目標である、即興で伝え合ったり、まとまりのある内容を話したり、聞いたことや読んだことについて話したりするためには、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けておくことが重要である。そのためには、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを意識して活動を行い、英語の音声や語彙、表現、文法の知識を話すことにおける実際のコミュニケーションにおいて活用する学習の充実を図るとともに、言語材料について理解したり練習したりするための指導を必要に応じて行うことが求められる。

英語15では、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかを把握することをねらいとしている。

設問（１）は、未来表現（will）などの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかを把握するために、電話でのやり取りの中で、遊ぶ約束をしている留学生に明日の天気を伝える問題とした。

設問（２）a は、「考えや意図を伝える」という言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかを把握するために、電話でのやり取りの中で、遊ぶ約束をしている留学生からの質問を聞き、明日しようと思っていることを伝える問題とした。

設問（２）b は、「相手の行動を促す」という言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかを把握するために、電話でのやり取りの中で、遊ぶ約束をしている留学生に自分の家に来てもらうように依頼する問題とした。

## ２．解説

### 設問（１）

**趣旨**

未来表現（will）などの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる。

**■学習指導要領における領域・内容**

話すこと［やり取り］

内容（1）英語の特徴やきまりに関する事項

ア　音声

ウ　語、連語及び慣用表現

エ　文、文構造及び文法事項

(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項
② 言語の働きに関する事項
イ 言語の働きの例
(ｳ) 事実・情報を伝える

**■評価の観点**

知識・技能

**■学習指導要領に示されている言語活動との関連**

話すこと［やり取り］
(ｱ) 関心のある事柄について、相手からの質問に対し、その場で適切に応答したり、関連する質問をしたりして、互いに会話を継続する活動。

## 解答類型

| 問題番号 | | | 解答類型 | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 15 | (1) | 1 | 明日の天気について未来表現（will）を用いて解答しているもの<br>（正答例）<br>・It will be rainy tomorrow.<br>・It will rain tomorrow. | ◎ |
| | | 2 | 明日の天気について未来表現（be going to）を用いて解答しているもの<br>（正答例）<br>・It's going to be rainy tomorrow.<br>・Tomorrow, it's going to rain. | ◎ |
| | | 3 | 明日の天気について未来を表す語句を用いて解答しているもの<br>（例）<br>・Tomorrow is rainy.<br>・It rains tomorrow. | ○ |
| | | 4 | 明日の天気について will 以外の助動詞を用いて解答しているもの<br>（例）<br>・It may be rainy tomorrow.<br>・Tomorrow, it can rain. | ○ |
| | | 5 | 文法事項など※に誤りがあるが、明日の天気について解答しているもの | |
| | | 6 | 「明日」と「天気」のみを解答しているもの | |
| | | 7 | 与えられた情報について解答していないもの | |
| | | 99 | 上記以外の解答　（日本語など） | |
| | | 0 | 無解答 | |

※「文法事項など」とは、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを指す

**■解答類型について**

○ 【解答類型１】は、明日の天気について未来表現（will）を用いて、話すことができている。

○ 【解答類型２】は、明日の天気について未来表現（be going to）を用いて、話すことができている。

○ 【解答類型３】は、明日の天気について未来を表す語句を用いて話すことができている。

○　【解答類型４】は、明日の天気について will 以外の助動詞を用いて話すことができている。

○　【解答類型５】は、rain と tomorrow を用いているが、文法事項などに誤りがある。

（例）
・Rainy is tomorrow’s weather.
・I think rain tomorrow.

○　【解答類型６】は、rain と tomorrow を用いているが、語句のみで解答しており、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して話すことに課題があると考えられる。

（例）
・Rainy, tomorrow.
・Tomorrow rain.

○　【解答類型７】は、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して話すことに課題があると考えられる。

（例）
・will rain.
・I like rain.

**（参考）**

**〇関連する問題**

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| H31「話すこと」1(1) | カレンダーを見て、少女の誕生日を答える | 27.3% | pp. 52-57 | pp. 69-75 |
| H31「話すこと」1(2) | テレビを見ている２人の子供の絵を見て、何をしているのかを伝える | 44.7% | pp. 52-57 | pp. 69-75 |
| H31「話すこと」1(3) | バスで登校する少年の絵を見て、何をしているのかを答える | 25.7% | pp. 52-57 | pp. 69-75 |
| R５「話すこと」1(1) | 動物園でのやり取りの中で、留学生の質問を受け、ゾウの誕生日を伝える | 19.0% | pp. 50-59 | pp. 75-89 |
| R５「話すこと」1(2) | 動物園でのやり取りの中で、留学生の質問を受け、次の予定を伝える | 9.4% | pp. 50-59 | pp. 75-89 |
| R５「話すこと」1(3) | 動物園でのやり取りの中で、カンガルーの食べるものについて留学生に質問する | 13.4% | pp. 50-59 | pp. 75-89 |

R５「話すこと」1　報告書 pp.75-89 はこちらをクリック
https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23meng_k.pdf#page=78

**設問（２）a**

**趣旨**

「考えや意図を伝える」という言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる。

■学習指導要領における領域・内容

話すこと［やり取り］

内容（1）英語の特徴やきまりに関する事項

ア　音声

ウ　語、連語及び慣用表現

エ　文、文構造及び文法事項

（3）言語活動及び言語の働きに関する事項

②　言語の働きに関する事項

イ　言語の働きの例

(ｴ) 考えや意図を伝える

■評価の観点

知識・技能

■学習指導要領に示されている言語活動との関連

話すこと［やり取り］

(ｱ) 関心のある事柄について、相手からの質問に対し、その場で適切に応答したり、関連する質問をしたりして、互いに会話を継続する活動。

## 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 15 | (2)a | 1 | 質問に対して、明日しようと思っていることについて、考えや意図を伝える表現を用いて解答しているもの<br>（正答例）<br>・We will play video games tomorrow.<br>・Let's play video games at my house tomorrow. | ◎ |
| | | 2 | 質問に対して、明日しようと思っていることについて、考えや意図を伝える表現（疑問文）を用いて解答しているもの<br>（正答例）<br>・How about playing video games tomorrow?<br>・Do you want to play video games tomorrow? | ◎ |
| | | 3 | 質問に対して、明日しようと思っていることについて話し手のみが行うことを解答しているもの<br>（例）<br>・I am going to play video games tomorrow.<br>・I will play video games tomorrow. | ○ |
| | | 4 | 文法事項など※に誤りがあるが、質問に対して、明日しようと思っていることについて解答しているもの | |
| | | 5 | 「ゲーム」と「明日」のみを解答しているもの | |
| | | 6 | 相手からの質問に対して、与えられた情報について解答していないもの | |
| | | 99 | 上記以外の解答　（日本語など） | |
| | | 0 | 無解答 | |

※「文法事項など」とは、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを指す

■解答類型について

○　【解答類型１】は、サラからの質問に対して、明日しようと思っていることについて、考えや意図を伝える表現を用いて話すことができている。

○　【解答類型２】は、サラからの質問に対して、明日しようと思っていることについて、考えや意図を伝える表現（疑問文）を用いて話すことができている。

○　【解答類型３】は、サラからの質問に対して、明日しようと思っていることについて、話し手のみが行うことを話すことができている。

○　【解答類型４】は、サラからの質問に対して、明日しようと思っていることについて話しているが、文法事項などに誤りがある。

（例）
・Play game tomorrow.
・We will be play game tomorrow.

○　【解答類型５】は、サラからの質問に対して、明日しようと思っていることについて game と tomorrow を用いているが、語句のみで解答しており、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して話すことに課題があると考えられる。

（例）
・Game, tomorrow.
・Tomorrow game.

○　【解答類型６】は、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して話すことに課題があると考えられる。

（例）
・I will play.
・I like games.

（参考）

〇関連する問題

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| H31「話すこと」1(1) | カレンダーを見て、少女の誕生日を答える | 27.3% | pp. 52-57 | pp. 69-75 |
| H31「話すこと」1(2) | テレビを見ている２人の子供の絵を見て、何をしているのかを伝える。 | 44.7% | pp. 52-57 | pp. 69-75 |
| H31「話すこと」1(3) | バスで登校する少年の絵を見て、何をしているのかを答える。 | 25.7% | pp. 52-57 | pp. 69-75 |
| R５「話すこと」1(1) | 動物園でのやり取りの中で、留学生の質問を受け、ゾウの誕生日を伝える。 | 19.0% | pp. 50-59 | pp. 75-89 |
| R５「話すこと」1(2) | 動物園でのやり取りの中で、留学生の質問を受け、次の予定を伝える。 | 9.4% | pp. 50-59 | pp. 75-89 |
| R５「話すこと」1(3) | 動物園でのやり取りの中で、カンガルーの食べるものについて留学生に質問する。 | 13.4% | pp. 50-59 | pp. 75-89 |

R５「話すこと」1　報告書 pp.75-89 はこちらをクリック
https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23meng_k.pdf#page=78

## 設問（２）ｂ

### 趣旨

「相手の行動を促す」という言語の働きなどの知識を、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる。

### ■学習指導要領における領域・内容

話すこと［やり取り］

内容（1）英語の特徴やきまりに関する事項

ア　音声

ウ　語、連語及び慣用表現

エ　文、文構造及び文法事項

（3）言語活動及び言語の働きに関する事項

②　言語の働きに関する事項

イ　言語の働きの例

（ｵ）相手の行動を促す

### ■評価の観点

知識・技能

### ■学習指導要領に示されている言語活動との関連

話すこと［やり取り］

（ｱ）関心のある事柄について、相手からの質問に対し、その場で適切に応答したり、関連する質問をしたりして、互いに会話を継続する活動。

### 解答類型

| 問題番号 | | | 解答類型 | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 15 | (2)b | 1 | 「相手の行動を促す」という言語の働きを理解し、依頼する表現（疑問文）を用いて解答しているもの<br>（正答例）<br>・Can you come to my house?<br>・Would you come to my house? | ◎ |
| | | 2 | 「相手の行動を促す」という言語の働きを理解し、命令文を用いて解答しているもの<br>（正答例）<br>・Please come to my house.<br>・Come to my house, please. | ◎ |
| | | 3 | 文法事項など※に誤りがあるが、依頼する表現または命令文を用いて解答しているもの | |
| | | 4 | 依頼する表現以外の疑問文を用いて解答しているもの | |
| | | 5 | 与えられた情報について依頼する表現を用いて解答していないが、come と house を用いて解答しているもの | |
| | | 6 | 与えられた情報について解答していないもの | |
| | | 99 | 上記以外の解答　（日本語など） | |
| | | 0 | 無解答 | |

※「文法事項など」とは、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを指す

■解答類型について

○　【解答類型１】は、「相手の行動を促す」という言語の働きを理解し、依頼する表現（疑問文）を用いて話すことができている。

○　【解答類型２】は、「相手の行動を促す」という言語の働きを理解し、命令文を用いて話すことができている。

○　【解答類型３】は、依頼する表現または命令文を用いて話しているが、文法事項などに誤りがある。

（例）
・Can you coming to my house?
・Can you come to your house?

○　【解答類型４】は、依頼する表現以外の疑問文を用いており、「相手の行動を促す」という言語の働きを理解することができてないと考えられる。

（例）
・Did you come to my house?
・Can I come to my house?

○　【解答類型５】は、come と house を用いているが、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して話すことに課題があると考えられる。

（例）
・Come to my house.
・Come on, my house.

○　【解答類型６】は、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して話すことに課題があると考えられる。

（例）
・I like my house.
・My home tomorrow.

（参考）

〇関連する問題

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| H31「話すこと」1(1) | カレンダーを見て、少女の誕生日を答える | 27.3% | pp. 52-57 | pp. 69-75 |
| H31「話すこと」1(2) | テレビを見ている２人の子供の絵を見て、何をしているのかを伝える。 | 44.7% | pp. 52-57 | pp. 69-75 |
| H31「話すこと」1(3) | バスで登校する少年の絵を見て、何をしているのかを答える。 | 25.7% | pp. 52-57 | pp. 69-75 |
| R５「話すこと」1(1) | 動物園でのやり取りの中で、留学生の質問を受け、ゾウの誕生日を伝える。 | 19.0% | pp. 50-59 | pp. 75-89 |
| R５「話すこと」1(2) | 動物園でのやり取りの中で、留学生の質問を受け、次の予定を伝える。 | 9.4% | pp. 50-59 | pp. 75-89 |
| R５「話すこと」1(3) | 動物園でのやり取りの中で、カンガルーの食べるものについて留学生に質問する。 | 13.4% | pp. 50-59 | pp. 75-89 |

R５「話すこと」1　報告書 pp.75-89 はこちらをクリック
https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23meng_k.pdf#page=78

# 英語16　まとまりのある内容を話す

<問題文>
あなたは、留学生のミン(Ming)と仲良くなるために、一緒にしたいことをクラスの友達と発表し合っています。次はあなたが発表する番です。「ミンと一緒にしたいことを１つ取り上げ」、「なぜそれをしたいのか」を、英語で話しましょう。動画内の【例】を参考にしてもかまいません。【考える時間１分　解答時間 30 秒】




## １．出題の趣旨

日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができるかどうかをみる。

まとまりのある内容を話す際には、話し手として伝えたい内容や順序、聞き手に分かりやすい展開や構成を考え、１つのテーマに沿った発表をしたり、内容に一貫性があるスピーチをしたりすることが重要である。

英語16では、日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができるかどうかを把握するために、留学生と一緒にしたいことを１つ取り上げ、その理由を話す問題とした。

### ■学習指導要領における目標

話すこと［発表］

イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。

### ■評価の観点

思考・判断・表現

### ■学習指導要領に示されている言語活動との関連

話すこと［発表］

(ｳ)　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどをまとめ、簡単なスピーチをする活動。

## ２．解説

### 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 16 | | | （正答の条件）<br>次の条件を満たして解答している。<br>条件①　留学生のミンと一緒にしたいことを１つ取り上げて話している。<br>条件②　条件①の理由を話している。<br>（正答例）<br>・I want to sing English songs with her because we can enjoy singing together.<br>・I want to play soccer with him because soccer is popular around the world. | |
| | | 1 | 条件①、条件②を満たして解答しているもの | ◎ |
| | | 2 | 文法事項など※に誤りがあるが、条件①、条件②を満たして解答しているもの<br>（例）<br>・I want to singing English songs Ming because we can enjoy together.<br>・I want to play soccer Ming because soccer is popular at the world. | ○ |
| | | 3 | 条件①を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの | |
| | | 4 | 条件①を満たし、条件②に関する発話がないもの | |
| | | 5 | 条件①を満たしていないが、条件②を満たして解答しているもの | |
| | | 6 | 条件①に関する発話はないが、条件②を満たして解答しているもの | |
| | | 7 | 条件①、条件②を満たさないで解答しているもの | |
| | | 99 | 上記以外の解答　（日本語など） | |
| | | 0 | 無解答 | |

※「文法事項など」とは、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを指す

**■解答類型について**

○　【解答類型１】は､留学生のミンと一緒にしたいこととその理由を話すことができている。このことから日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができていると考えられる。

○　【解答類型２】は、文法事項などに誤りがあるが、留学生のミンと一緒にしたいこととその理由を話すことができている。

○　【解答類型３、４】は、留学生のミンと一緒にしたいことを話すことはできているが、その理由を話すことはできていない。

・【解答類型３】

（例）
・I like to sing a song with Ming because together can enjoy.　（理由が明確ではない）
・I want to play soccer with Ming because Mr. Yamada.　（理由が明確ではない）

・【解答類型４】

（例）
・I like to sing a song with Ming.
・I want to play soccer with Ming after school.

○　【解答類型５、６】は、留学生のミンと一緒にしたいことを話すことはできていないが、その理由を話すことはできている。

・【解答類型５】

（例）
・I like with her because we can enjoy it together.
（一緒にしたいことが明確ではない）
・Let’s go because Ming will enjoy with everyone.
（一緒にしたいことが明確ではない）

・【解答類型６】

（例）
・Because we can enjoy it together.
・Because sports is popular at my school.

○　【解答類型７】は、留学生のミンと一緒にしたいこととその理由を話すことができていない。音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識などを活用して話すことに課題があると考えられる。

（例）
・My favorite song. She like.
・Play with friends.

**（参考）**

**〇関連する問題**

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| H31「話すこと」3 | 海外のテレビ局の要望に応えて、自分の将来の夢、またはやってみたいこと等を話す | 45.8% | pp. 61-63 | pp. 81-85 |

# 英語17　まとまりのある内容を話す

＜問題文＞
あなたは、英語の授業で、クラスの友達に自分のことをより知ってもらえるように、「私の好きな人物」について紹介します。次はあなたが発表する番です。「紹介したい人物を１人取り上げ」、「なぜ好きなのか」を、英語で話しましょう。動画内の【例】を参考にしてもかまいません。【考える時間１分　解答時間 30 秒】




## １．出題の趣旨

日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができるかどうかをみる。

まとまりのある内容を話す際には、話し手として伝えたい内容や順序、聞き手に分かりやすい展開や構成を考え、１つのテーマに沿った発表をしたり、内容に一貫性があるスピーチをしたりすることが重要である。

英語17では、日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができるかどうかを把握するために、自分の好きな人物を１人取り上げ、好きな理由を話す問題とした。

### ■学習指導要領における目標

話すこと［発表］

イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。

### ■評価の観点

思考・判断・表現

### ■学習指導要領に示されている言語活動との関連

話すこと［発表］

(ｳ) 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどをまとめ、簡単なスピーチをする活動。

## ２．解説

### 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 17 | | | （正答の条件）<br>次の条件を満たして解答している。<br>条件①　好きな人物を１人取り上げて話している。<br>条件②　条件①の理由を話している。<br>（正答例）<br>・My favorite person is（人物名）. I like him because he practices baseball very hard.<br>・I respect（人物名）. She plays the guitar well. I like listening to her songs. | |
| | | 1 | 条件①、条件②を満たして解答しているもの | ◎ |
| | | 2 | 文法事項など※に誤りがあるが、条件①、条件②を満たして解答しているもの<br>（例）<br>・My favorite person is（人物名）. I like him because he practicing baseball.<br>・I respect（人物名）. She play the guitar well. I like listen to her songs. | ○ |
| | | 3 | 条件①を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの | |
| | | 4 | 条件①を満たし、条件②に関する発話がないもの | |
| | | 5 | 条件①を満たしていないが、条件②を満たして解答しているもの | |
| | | 6 | 条件①に関する発話はないが、条件②を満たして解答しているもの | |
| | | 7 | 条件①、条件②を満たさないで解答しているもの | |
| | | 99 | 上記以外の解答　（日本語など） | |
| | | 0 | 無解答 | |

※「文法事項など」とは、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを指す

**■解答類型について**

○　【解答類型１】は、好きな人物とその理由を話すことができている。このことから日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができていると考えられる。

○　【解答類型２】は、文法事項などに誤りがあるが、好きな人物とその理由を話すことができている。

○　【解答類型３、４】は、好きな人物を話すことはできているが、その理由を話すことはできていない。

・【解答類型３】

（例）
・My favorite person is（人物名）. I like him because he is baseball good.
（理由が明確ではない）
・I respect（人物名）. The guitar is listen nice.
（理由が明確ではない）

・【解答類型４】

（例）
・My favorite person is（人物名）.
・I respect（人物名）.

○　【解答類型５、６】は、好きな人物を話すことはできていないが、その理由を話すことはできている。

・【解答類型５】

（例）
- My favorite person. He practices baseball very hard.
  （好きな人物が明確ではない）
- This is the guitar. She plays the guitar. I like listening to her songs.
  （好きな人物が明確ではない）

・【解答類型６】

（例）
- He practices baseball very hard.
- She plays the guitar.

○　【解答類型７】は、好きな人物とその理由を話すことができていない。音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識などを活用して話すことに課題があると考えられる。

（例）
- I like baseball. Baseball is interesting.
- This is the guitar. Nice.

（参考）

〇関連する問題

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| H31「話すこと」3 | 海外のテレビ局の要望に応えて、自分の将来の夢、またはやってみたいこと等を話す | 45.8% | pp. 61-63 | pp. 81-85 |

# 英語18　まとまりのある内容を話す

<問題文>
あなたは、海外の中学生とお互いのまちについてオンラインで発表し合っています。次はあなたが発表する番です。「あなたのまちを訪れるには、どの季節がよいかを１つ取り上げ」、「なぜその季節がよいのか」を、英語で話しましょう。【考える時間１分　解答時間 30 秒】




## １．出題の趣旨

日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができるかどうかをみる。

まとまりのある内容を話す際には、話し手として伝えたい内容や順序、聞き手に分かりやすい展開や構成を考え、１つのテーマに沿った発表をしたり、内容に一貫性があるスピーチをしたりすることが重要である。

英語18では、日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができるかどうかを把握するために、自分のまちを訪れるのにおすすめの季節を１つ取り上げ、その理由を話す問題とした。

### ■学習指導要領における目標

話すこと［発表］

イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。

### ■評価の観点

思考・判断・表現

### ■学習指導要領に示されている言語活動との関連

話すこと［発表］

(ｳ) 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどをまとめ、簡単なスピーチをする活動。

## ２．解説

### 解答類型

| 問題番号 | | 解　　答　　類　　型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 18 | | | （正答の条件）<br>次の条件を満たして解答している。<br>条件①　自分のまちを訪れるのによい季節を１つ取り上げて話している。<br>条件②　条件①の理由を話している。<br>（正答例）<br>・You should visit my town in summer because you can enjoy swimming in the sea.<br>・Winter is the best season. You can visit the snow festival in our city. | |
| | | 1 | 条件①、条件②を満たして解答しているもの | ◎ |
| | | 2 | 文法事項など※に誤りがあるが、条件①、条件②を満たして解答しているもの<br>（例）<br>・You should visit my town in summer because you can swimming at the sea.<br>・Winter is good. You can visit snow festival our city. | ○ |
| | | 3 | 条件①を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの | |
| | | 4 | 条件①を満たし、条件②に関する発話がないもの | |
| | | 5 | 条件①を満たしていないが、条件②を満たして解答しているもの | |
| | | 6 | 条件①に関する発話はないが、条件②を満たして解答しているもの | |
| | | 7 | 条件①、条件②を満たさないで解答しているもの | |
| | | 99 | 上記以外の解答　（日本語など） | |
| | | 0 | 無解答 | |

※「文法事項など」とは、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを指す

**■解答類型について**

○　【解答類型１】は､自分のまちを訪れるのによい季節とその理由を話すことができている。このことから日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができていると考えられる。

○　【解答類型２】は、文法事項などに誤りがあるが、自分のまちを訪れるのによい季節とその理由を話すことができている。

○　【解答類型３、４】は、自分のまちを訪れるのによい季節を話すことはできているが、その理由を話すことはできていない。

・【解答類型３】

（例）
・You should visit town in summer because you can enjoy.
（理由が明確ではない）
・Winter is the best season. You can visit in our city.
（理由が明確ではない）

・【解答類型４】

（例）
・You should visit our town in summer.
・Winter is the best season.

○　【解答類型５、６】は、自分のまちを訪れるのによい季節を話すことはできていないが、その理由を話すことはできている。

・【解答類型５】

（例）
- The best season. You can visit the snow festival in our city.
（自分のまちを訪れるのによい季節が明確ではない）
- You should visit our town because you can enjoy swimming in the sea.
（自分のまちを訪れるのによい季節が明確ではない）

・【解答類型６】

（例）
- You can visit the snow festival in our city.
- Because you can enjoy swimming in the sea.

○　【解答類型７】は、自分のまちを訪れるのによい季節とその理由を話すことができていない。音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識などを活用して話すことに課題があると考えられる。

（例）
- We have many good places.
- Nice season.

**（参考）**

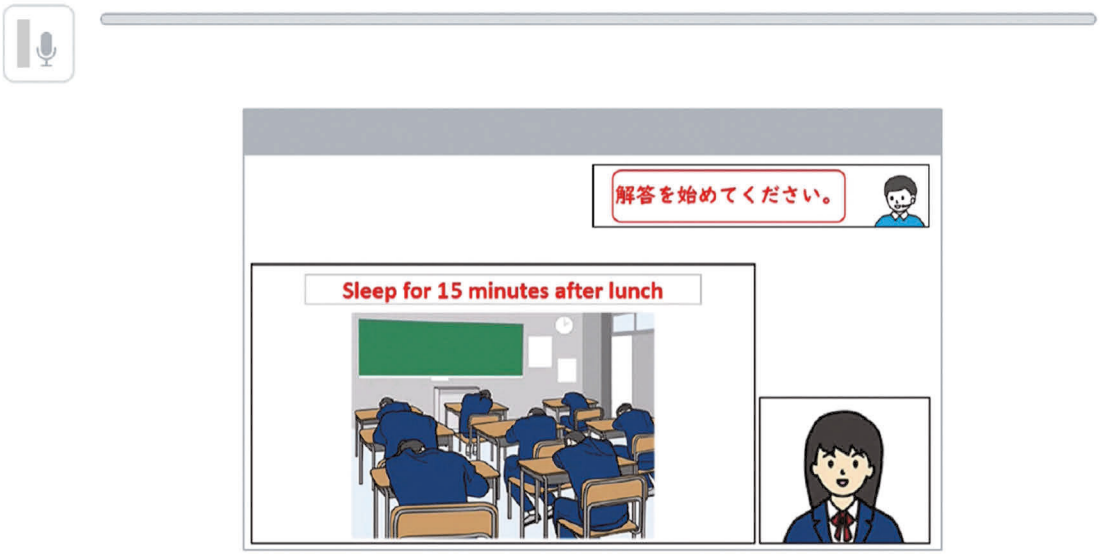
**○関連する問題**

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| H31「話すこと」3 | 海外のテレビ局の要望に応えて、自分の将来の夢、またはやってみたいこと等を話す | 45.8% | pp. 61-63 | pp. 81-85 |

## 英語19　話を聞いて、考えとその理由を話す

<問題文>

あなたは、英語の授業で、オンライン交流をしている中学生のかおりと「学校生活をよりよくする方法」について話し合っています。発表を聞き、かおりの意見に対する「あなたの考え」と「なぜそう考えるのか」を、英語で答えましょう。【考える時間１分　解答時間 30 秒】




英語の音声スクリプト

At school, I often become sleepy in the afternoon. I think we should sleep for 15 minutes after lunch because we will feel better and can study harder later. Some classmates agree with my idea, but other classmates don’t agree because they want to talk with their friends more. My idea is we should sleep for 15 minutes after lunch. Do you think my idea is good? And why?

### １．出題の趣旨

社会的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を話すことができるかどうかをみる。

「社会的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由などを話す」とは、社会的な話題に関して聞いて分かった情報を活用し、聞き手に話して伝えることである。その際、既習の表現などを駆使しながら、自分自身の考えや気持ちを理由などとともに話して伝えることが重要である。

英語19では、社会的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を話すことができるかどうかを把握するために、学校生活をよりよくする方法に関して聞いたことについて、考えとその理由を話す問題とした。

**■学習指導要領における目標**

話すこと［発表］

ウ　社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができるようにする。

■評価の観点

思考・判断・表現

■学習指導要領に示されている言語活動との関連

話すこと［発表］

(ｳ) 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことから把握した内容に基づき、自分で作成したメモなどを活用しながら口頭で要約したり、自分の考えや気持ちなどを話したりする活動。

## ２．解説

### 解答類型

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 |
|---|---|---|---|---|
| 19 | | | （正答の条件）<br>次の条件を満たして解答している。<br>条件①　話し手の意見に対する自分の考えを話している。<br>条件②　条件①の理由を話している。<br>（正答例）<br>・It's a good idea because many students will study harder if they sleep after lunch.<br>・No, I don't. Students should play outside after lunch. | |
| | | 1 | 条件①、条件②を満たして解答しているもの | ◎ |
| | | 2 | 文法事項など※に誤りがあるが、条件①、条件②を満たして解答しているもの<br>（例）<br>・It's good idea because many students will studying harder if they sleep after lunch.<br>・No, I don't think that. Students should play outside friends after lunch. | ○ |
| | | 3 | 条件①を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの | |
| | | 4 | 条件①を満たし、条件②に関する発話がないもの | |
| | | 5 | 条件①を満たしていないが、条件②を満たして解答しているもの | |
| | | 6 | 条件①に関する発話はないが、条件②を満たして解答しているもの | |
| | | 7 | 条件①、条件②を満たさないで解答しているもの | |
| | | 99 | 上記以外の解答　（日本語など） | |
| | | 0 | 無解答 | |

※「文法事項など」とは、音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを指す

■解答類型について

○　【解答類型１】は、かおりの意見に対する自分の考えとその理由を話すことができている。このことから社会的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を話すことができていると考えられる。

○　【解答類型２】は、文法事項などに誤りがあるが、かおりの意見に対する自分の考えとその理由を話すことができている。

○　【解答類型３、４】は、かおりの意見に対する自分の考えを話すことはできているが、その理由を話すことはできていない。

・【解答類型３】

（例）
・It’s a good idea. Afternoon study hard.
（理由が明確ではない）
・No, I don’t. Students should outside.
（理由が明確ではない）

・【解答類型４】

（例）
・Yes, I do.
・No, I don’t.

○　【解答類型５、６】は、かおりの意見に対する自分の考えは話すことはできていないが、その理由を話すことはできている。

・【解答類型５】

（例）
・Her idea like. Many students will study hard.
（自分の考えが明確ではない）
・I think you too. Students should play outside.
（自分の考えが明確ではない）

・【解答類型６】

（例）
・Many students will study hard.
・Students should play outside after lunch.

○　【解答類型７】は、かおりの意見に対する自分の考えとその理由を話すことができていない。音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して話すことに課題があると考えられる。

（例）
・My classmates are fun.
・Students are sleeping.

**（参考）**

**〇関連する問題**

| 問題番号 | 問題の概要 | 正答率 | 解説資料 | 報告書 |
|---|---|---|---|---|
| R５「話すこと」2 | 環境問題についてのプレゼンテーションを聞き、話し手の意見に対する自分の考えとその理由を伝える | 4.2% | pp. 60-62 | pp. 90-97 |

R５「話すこと」2　報告書 pp.90-97 はこちらをクリック
https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23meng_k.pdf#page=93

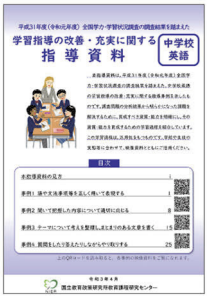
**〇関連する指導資料　※画像をクリックするとリンク先にアクセスできます。**

・中学校英語指導事例集（令和３年４月）
「聞いて把握した内容について適切に応じる」

映像資料




指導資料

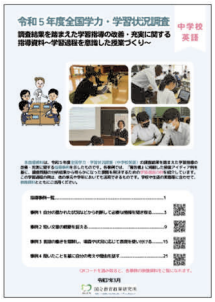



・中学校英語指導事例集（令和７年３月）
「聞いたことを基に自分の考えや理由を話す」

映像資料




指導資料



# Ⅳ　点 字 問 題 （抜 粋）

調査のＣＢＴ化に伴い、通常問題において動画やアニメーション、タブを使った複数資料の提示等の要素が組み込まれた。１人１台端末を利用し、「聞くこと」「話すこと」で音声を聞いて答える問題を出題している。さらに、「話すこと」では口述式の問題形式で調査を行っている。

点字問題は、通常問題と同様の趣旨・内容で作成している。中学校英語の「読むこと・書くこと」「聞くこと」については、従前どおり、紙媒体で調査を行い、「話すこと」については、付添者の協力のもと、１人１台端末を利用した口述式の問題形式で調査を行っている。ただし、点字を使用して学習する生徒の情報取得の特性や点字による表現方法等を考慮し、生徒が調査問題で問われている内容及び解答に必要な情報を的確に把握し、問題の趣旨に沿った解答に臨むことができるように、例えば、次のような配慮を行っている。

（１） 問題文の記述及びレイアウト等について

必要に応じて、文章や図表等の記述を変更したり、提示する順序を入れ替えたり、ページ配置を変更したりするなどの調整を行う。

（２） 図やイラスト、グラフの提示の仕方について

問題を解くために必要な情報の精選を行った上で、表に置換したり、イラストの説明を端的に文章で示したりするなど、視覚で瞬時に把握できる情報を補うための提示方法の変更・調整を行う。

（３） 問題内容の変更及び代替問題について

生徒の学習内容や生活経験等を考慮し、通常問題の内容をそのまま点字化して出題することが適当ではない問題については、出題の趣旨等を踏まえた上で、問題内容の変更や題材の変更、代替問題の作成を行う。

（４） 解答方法の変更について

調査の CBT 化に伴い、通常問題「読むこと・書くこと」「聞くこと」では解答方法について「ドロップダウン」「ラジオボタン」「ドラッグアンドドロップ」「タイピング」等の方法が導入された。点字問題においては、紙媒体での調査となるため、従来と同じ、番号や記号、記述で解答するように、解答方法の調整を行う。なお、「話すこと」においては、付添者が１人１台端末を操作し、生徒は音声の指示に従いながら点字による補助資料を用いて情報を読み取り、通常問題と同様に、口述での解答を行う。

（５） 調査時間等の配慮について

通常問題においては、動画やイラスト等を使った提示方法により、解答するための情報を視覚からも把握する問題を出題している。点字問題では、特に「聞くこと」「話すこと」において、視覚で瞬時に把握できる情報を文章等で提示しているため、各問題で日本語の問題文が読まれたあとに点字資料から情報を読み取る時間を確保する。読み取る時間については文章の量を考慮し、問題ごとに設定している。

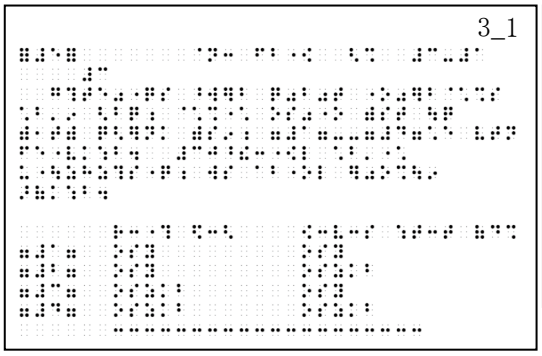
## ＜点字問題における具体的な配慮例＞

【通常問題】　1

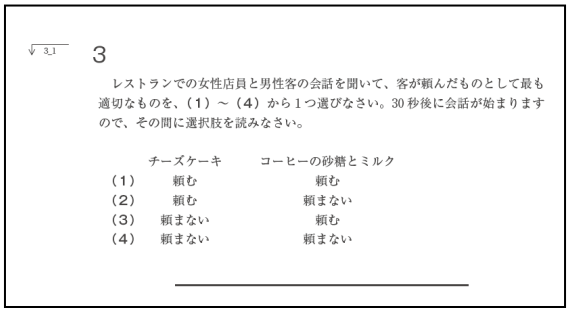



【点字問題】　３

＜点字問題（墨点字版）＞




＜点字問題（活字版）＞



【通常問題】　2

<問題文>
あなたは、カバンを買うために、ショッピングセンターに来ています。英語の案内放送を聞いて、あなたが行くべき階(floor)として最も適切なものを、<解答欄>の１から４までの中から１つ選びなさい。

▶ ← 再生ボタンを押してください

【ショッピングセンター】

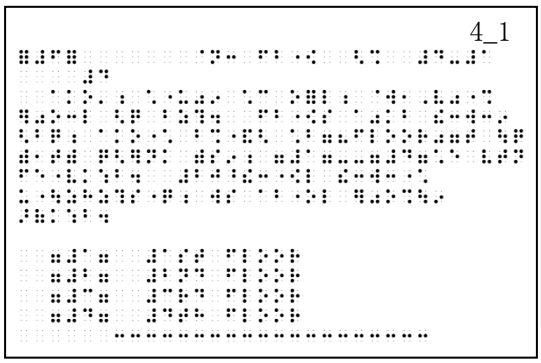


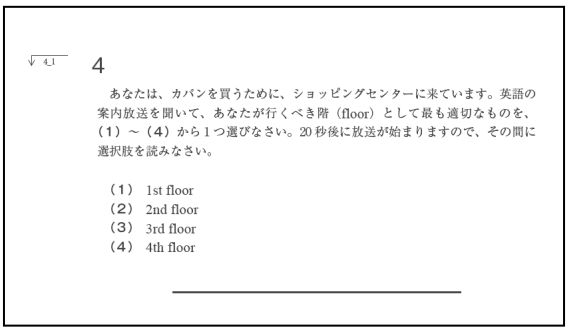
<解答欄>

○ 1　1st floor
○ 2　2nd floor
○ 3　3rd floor
○ 4　4th floor

【点字問題】　４

＜点字問題（墨点字版）＞　　＜点字問題（活字版）＞



4

あなたは、カバンを買うために、ショッピングセンターに来ています。英語の案内放送を聞いて、あなたが行くべき階（floor）として最も適切なものを、（1）～（4）から１つ選びなさい。20秒後に放送が始まりますので、その間に選択肢を読みなさい。

（1）　1st floor
（2）　2nd floor
（3）　3rd floor
（4）　4th floor

## 【通常問題】　5

＜問題文＞

あなたは、「住みやすいまちづくり」についての意見交流会で、友達のたけるの話を聞くところです。話を聞いて、<u>たけるが最も伝えたいこと</u>を、＜解答欄＞の1から4までの中から1つ選びなさい。

▶ ← 再生ボタンを押してください

【たけるのスピーチ】



＜解答欄＞

○ 1　Many people from different countries are living in our city.

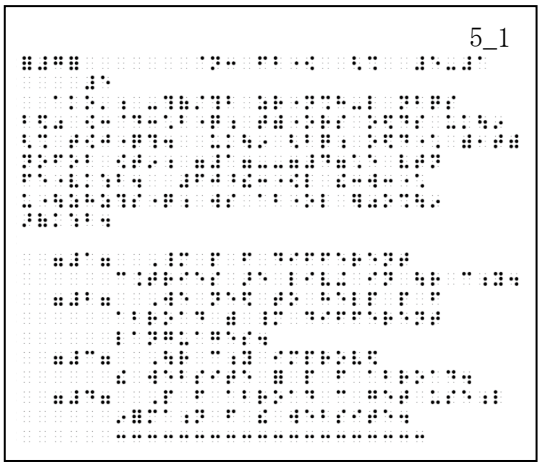
○ 2　We need to help people from abroad with many different languages.

○ 3　Our city improved the website for people from abroad.

○ 4　People from abroad can get useful information from the website.

## 【点字問題】　5

＜点字問題（墨点字版）＞




＜点字問題（活字版）＞

5_1

5

あなたは、「住みやすいまちづくり」についての意見交流会で、友達のたけるの話を聞くところです。話を聞いて、たけるが最も伝えたいことを、（1）～（4）から1つ選びなさい。60秒後に放送が始まりますので、その間に選択肢を読みなさい。

（1）　Many people from different countries are living in our city.
（2）　We need to help people from abroad with many different languages.
（3）　Our city improved the website for people from abroad.
（4）　People from abroad can get useful information from the website.

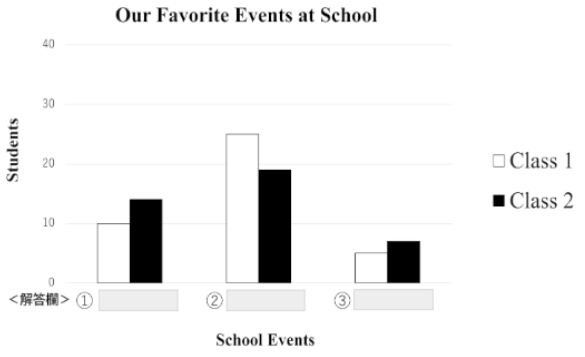
## 【通常問題】　6

次の【文章】を読み、【グラフ】の中の①②③の　　に入る学校行事を、下の＜選択肢＞の中からそれぞれ１つ選び、＜解答欄＞に移動させなさい。

【文章】

The students in Class 1 and Class 2 chose their favorite school events from the music festival, the school trip, and the sports festival. They like the school trip the best. The sports festival is more popular in Class 2 than in Class 1. Only a small number of students in both classes chose the music festival.

【グラフ】

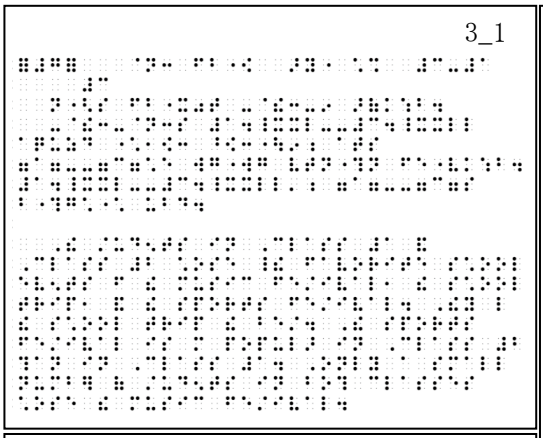


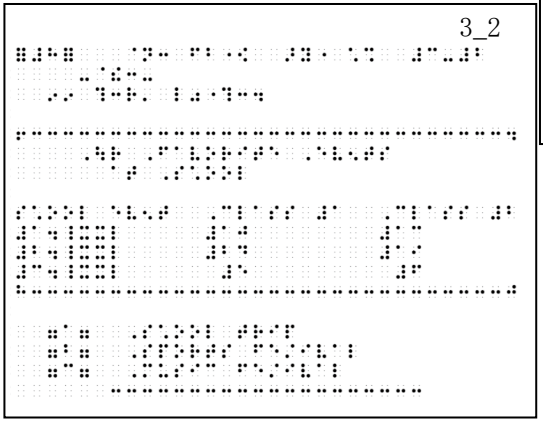

＜選択肢＞

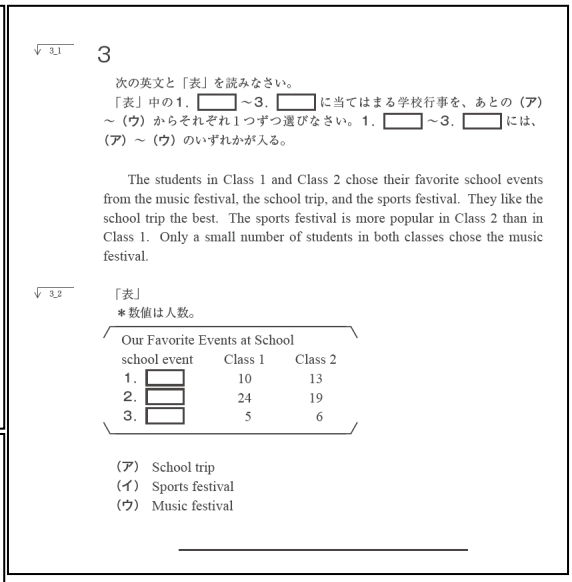
School trip　Sports festival　Music festival

## 【点字問題】　３

＜点字問題（墨点字版）＞　　＜点字問題（活字版）＞



√ 3_1　3

次の英文と「表」を読みなさい。

「表」中の１．［　　］～３．［　　］に当てはまる学校行事を、あとの（ア）～（ウ）からそれぞれ１つずつ選びなさい。１．［　　］～３．［　　］には、（ア）～（ウ）のいずれかが入る。

The students in Class 1 and Class 2 chose their favorite school events from the music festival, the school trip, and the sports festival. They like the school trip the best. The sports festival is more popular in Class 2 than in Class 1. Only a small number of students in both classes chose the music festival.

√ 3_2　「表」

＊数値は人数。

Our Favorite Events at School

| school event | Class 1 | Class 2 |
|---|---|---|
| １．［　　］ | 10 | 13 |
| ２．［　　］ | 24 | 19 |
| ３．［　　］ | 5 | 6 |

（ア）　School trip
（イ）　Sports festival
（ウ）　Music festival

## 【通常問題】　7

あなたは、友達のナナ(Nana)の誕生日パーティーのために<u>料理をするのを手伝います</u>。主催者のジェーン(Jane)からの【メール】を読み、あなたがジェーンの家に行く時刻を、<解答欄>の１から４までの中から１つ選びなさい。

【メール】

**About Nana's Birthday Party**

Date: April 20

From: Jane

Hi, friends,

This is Jane.
Here's some information about Nana's birthday party.

Date: Saturday, April 25
Time: The party starts at 11:30 a.m.
Please don't arrive before 11:15 a.m., because we will set up for the party.
Place: My house

If you can help, please read the information below.

Please come at 10:00 a.m. to cook for the party.
Please come at 10:30 a.m. to prepare the games.

I hope Nana will have a good time with everyone.

Your best friend,
Jane

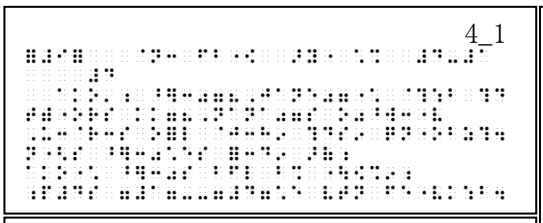
<解答欄>

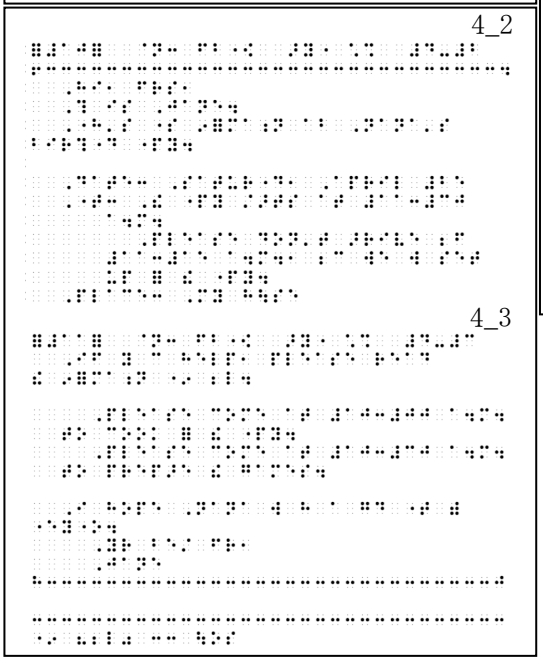
○ 1　10:00 a.m.
○ 2　10:30 a.m.
○ 3　11:15 a.m.
○ 4　11:30 a.m.

(注) below: 下の

## 【点字問題】　４

＜点字問題（墨点字版）＞




＜点字問題（活字版）＞

4_1　4

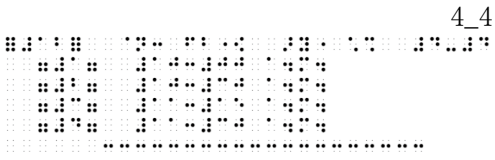
あなたは、ジェーン（Jane）が主催する友達のナナ（Nana）の誕生日パーティーのために料理をするのを手伝います。次のジェーンからのメールを読み、あなたがジェーンの家に行く時刻を、ｐ4の（1）～（4）から1つ選びなさい。

4_2

Hi, friends,
This is Jane.
Here's some information about Nana's birthday party.
Date: Saturday, April 25
Time: The party starts at 11:30 a.m.
Please don't arrive before 11:15 a.m., because we will set up for the party.
Place: My house
4_3 If you can help, please read the information ＊below.
Please come at 10:00 a.m. to cook for the party.
Please come at 10:30 a.m. to prepare the games.
I hope Nana will have a good time with everyone.
Your best friend,
Jane

(注)
＊ below　下の

4_4



√ 4_4

（1） 10:00 a.m.
（2） 10:30 a.m.
（3） 11:15 a.m.
（4） 11:30 a.m.

## 【通常問題】　10（１）

中学生のまいこ(Maiko)が英語の授業でインターネットの使用に関する文章を書きました。次の(１)と(２)の問いに答えなさい。

(１)【まいこが書いた文章】を読み、**まいこが最も伝えたいこと**を、<解答欄>の１から４までの中から１つ選びなさい。

【まいこが書いた文章】

Today, many junior high school students use the internet to play games. However, I think we should use the internet for learning more often because it is useful. For example, there are many good videos for learning English. They are easy to understand. Also, there are many good dictionaries on the internet. We can find the meaning of an English word quickly.

Do you think my opinion is good?

<解答欄>

○ 1　Many junior high school students use the internet to play games.

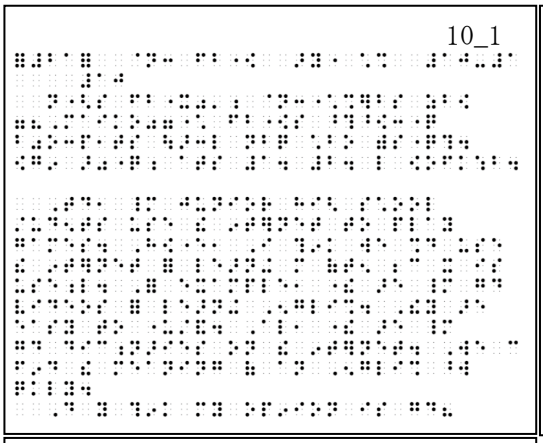
○ 2　Junior high school students should use the internet for learning more often.

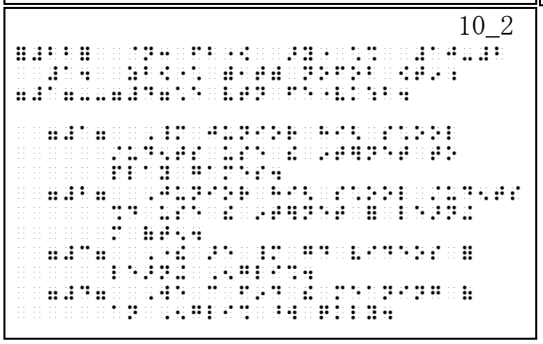
○ 3　There are many good videos for learning English.

○ 4　We can find the meaning of an English word quickly.

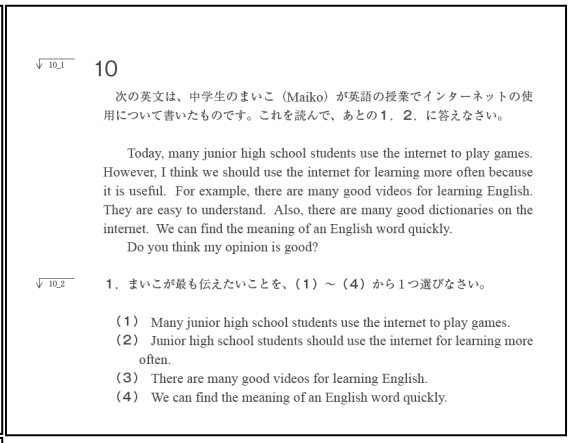
## 【点字問題】　10　１.

＜点字問題（墨点字版）＞




＜点字問題（活字版）＞



10_1　10

次の英文は、中学生のまいこ（Maiko）が英語の授業でインターネットの使用について書いたものです。これを読んで、あとの１，２．に答えなさい。

Today, many junior high school students use the internet to play games. However, I think we should use the internet for learning more often because it is useful. For example, there are many good videos for learning English. They are easy to understand. Also, there are many good dictionaries on the internet. We can find the meaning of an English word quickly.

Do you think my opinion is good?

10_2　１．まいこが最も伝えたいことを、（１）～（４）から１つ選びなさい。

（１） Many junior high school students use the internet to play games.
（２） Junior high school students should use the internet for learning more often.
（３） There are many good videos for learning English.
（４） We can find the meaning of an English word quickly.

## 【通常問題】　10（２）

中学生のまいこ(Maiko)が英語の授業でインターネットの使用に関する文章を書きました。次の(１)と(２)の問いに答えなさい。

（２） まいこの質問に対する「あなたの考え」と「なぜそう考えるのか」を、英語で書きなさい。【まいこが書いた文章】にある表現を使って書いてもかまいません。

【まいこが書いた文章】

Today, many junior high school students use the internet to play games. However, I think we should use the internet for learning more often because it is useful. For example, there are many good videos for learning English. They are easy to understand. Also, there are many good dictionaries on the internet. We can find the meaning of an English word quickly.

Do you think my opinion is good?

＜解答欄＞ ※半角で入力してください

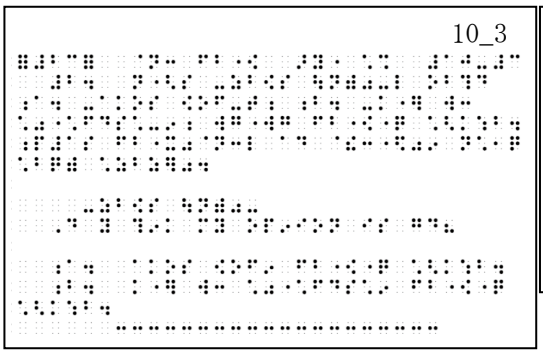
Do you think my opinion is good?

あなたの考え

なぜそう考えるのか

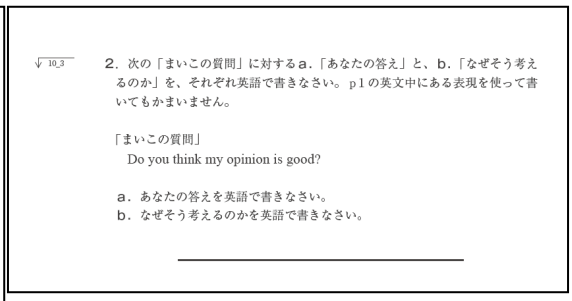
## 【点字問題】　10　２.

＜点字問題（墨点字版）＞



10_3

＜点字問題（活字版）＞



10_3

２．次の「まいこの質問」に対するａ.「あなたの答え」と、ｂ.「なぜそう考えるのか」を、それぞれ英語で書きなさい。ｐ１の英文中にある表現を使って書いてもかまいません。

「まいこの質問」

Do you think my opinion is good?

ａ．あなたの答えを英語で書きなさい。

ｂ．なぜそう考えるのかを英語で書きなさい。

## 【通常問題】　11

留学生のメイ(Mei)に昨日の出来事について質問し、分かったことを下の【表】にまとめました。【表】を見て、例を参考にしながら、①メイが行った場所、②メイがしたことを、それぞれ英文１文で書きなさい。

【表】

| | | |
|---|---|---|
| 例 | メイが起きた時刻 | ７時(seven) |
| ① | メイが行った場所 | 公園(the park) |
| ② | メイがしたこと | テニス(tennis) |

＜解答欄＞　※半角で入力してください

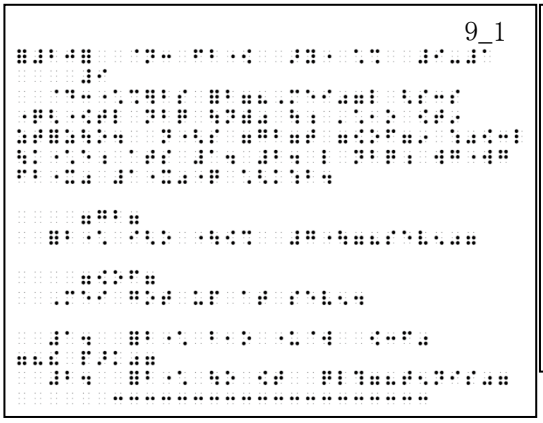
例　Mei got up at seven.

①

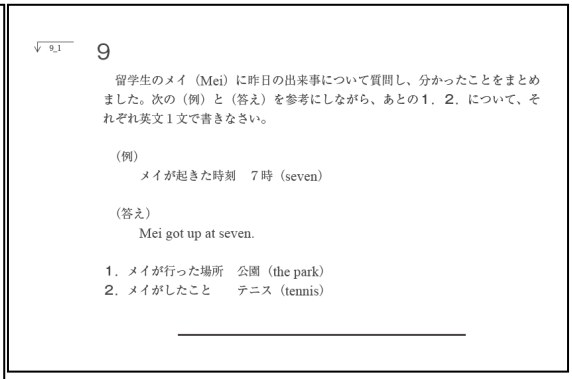
②

## 【点字問題】　９

＜点字問題（墨点字版）＞




＜点字問題（活字版）＞



9_1

9

留学生のメイ（Mei）に昨日の出来事について質問し、分かったことをまとめました。次の（例）と（答え）を参考にしながら、あとの１．２．について、それぞれ英文１文で書きなさい。

（例）
メイが起きた時刻　７時（seven）

（答え）
Mei got up at seven.

１．メイが行った場所　公園（the park）
２．メイがしたこと　テニス（tennis）

## 【通常問題】　12

あなたは、中学生になってからの思い出(My Memory)を【英語新聞】にまとめることになりました。思い出を１つ取り上げ、「そこであなたが体験したこと」と「感想」を、15 語以上 30 語以内の英語で書きなさい。なお、思い出は下の【例】を参考にしてもかまいません。

【英語新聞】

**My Memory**

※ここには、あなたの思い出の写真が入ります。

【例】

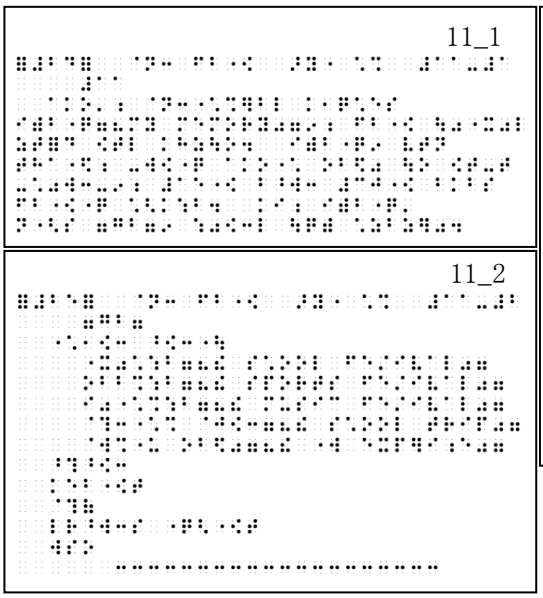
- 学校行事
  - 文化祭(the school festival)
  - 体育祭(the sports festival)
  - 音楽祭(the music festival)
  - 修学旅行(the school trip)
  - 職場体験(the work experience)
- 授業
- 習い事
- 趣味
- 日常の出来事
- その他

<解答欄>　※半角で入力してください

0 ／最大999 単語

## 【点字問題】　11

＜点字問題（墨点字版）＞




＜点字問題（活字版）＞

11_1　11

あなたは、中学生になってからの思い出（my memory）を、英語新聞にまとめることになりました。思い出を１つ取り上げ、「そこであなたが体験したこと」と「感想」を、15 語以上 30 語以内の英語で書きなさい。なお、思い出は次の（例）を参考にしてもかまいません。

11_2　（例）

学校行事
　文化祭（the school festival）
　体育祭（the sports festival）
　音楽祭（the music festival）
　修学旅行（the school trip）
　職場体験（the work experience）
授業
習い事
趣味
日常の出来事
その他

【通常問題】　15（１）

<問題文>
この問題は（１）と（２）の２問あります。この問題では、話す準備をする時間はありません。動画に出てくる吹き出しはあなたが伝えたいことを表しています。

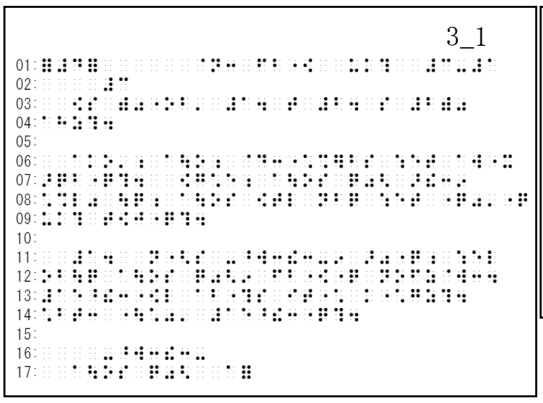
あなたは、明日、留学生のサラと遊ぶ予定です。これから明日の天気予報を確認して、明日のことについてサラと電話で話すところです。

（１）吹き出しの中に示されているイラストを見て、サラに明日の天気を英語で伝えましょう。【解答時間　15秒】

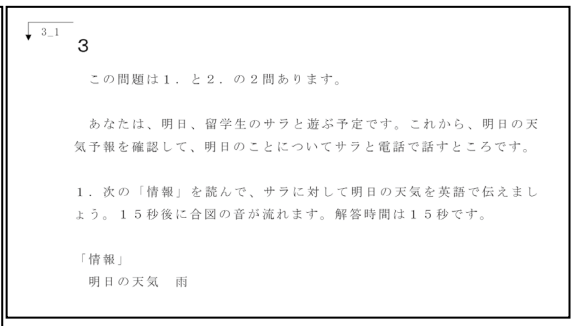



【点字問題】　３　１．

＜点字問題（墨点字版）＞




＜点字問題（活字版）＞



【通常問題】　15（２）a

<問題文>
この問題は（１）と（２）の２問あります。この問題では、話す準備をする時間はありません。動画に出てくる吹き出しはあなたが伝えたいことを表しています。

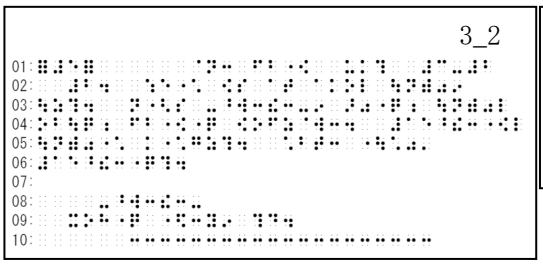
あなたは、明日、留学生のサラと遊ぶ予定です。これから明日の天気予報を確認して、明日のことについてサラと電話で話すところです。

（２）サラがこのあとあなたに質問します。吹き出しの中に示されているイラストを見て、質問に対して、英語で答えましょう。【解答時間　15秒】

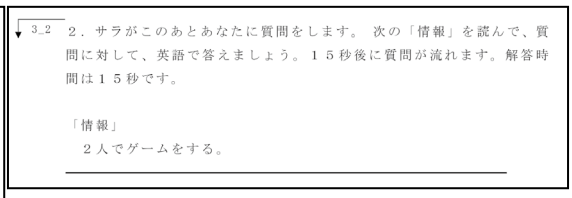



【点字問題】　３　２.

＜点字問題（墨点字版）＞




＜点字問題（活字版）＞



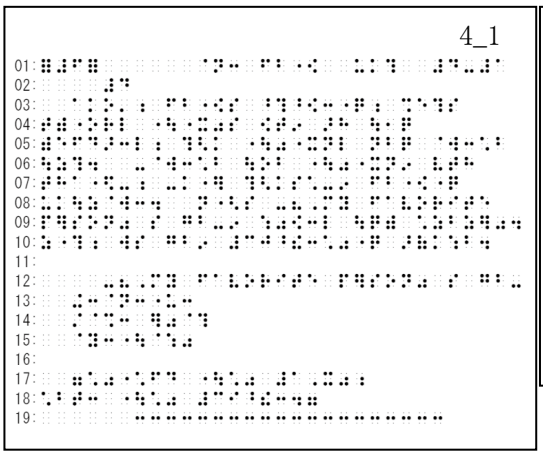
【通常問題】　17

＜問題文＞
あなたは、英語の授業で、クラスの友達に自分のことをより知ってもらえるように、「私の好きな人物」について紹介します。次はあなたが発表する番です。「紹介したい人物を１人取り上げ」、「なぜ好きなのか」を、英語で話しましょう。動画内の【例】を参考にしてもかまいません。【考える時間１分　解答時間30秒】

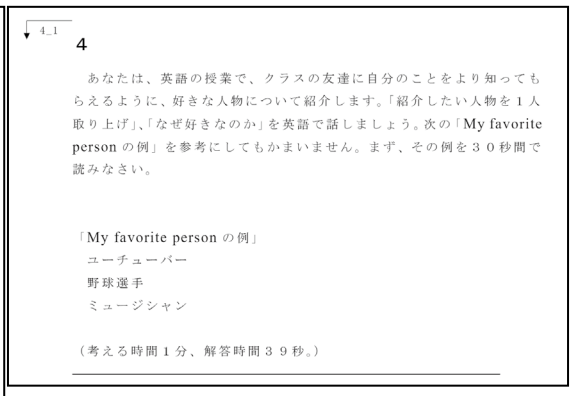



【点字問題】　４

＜点字問題（墨点字版）＞




＜点字問題（活字版）＞

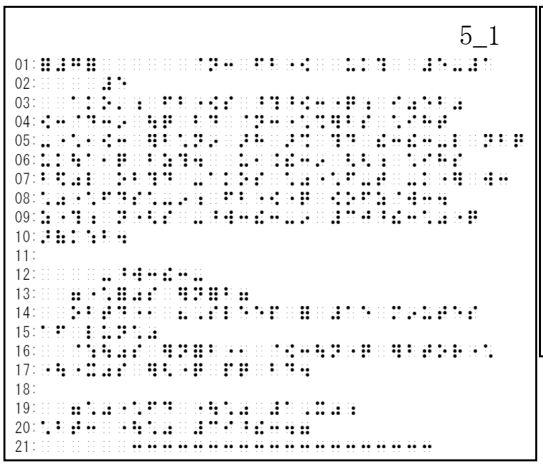


【通常問題】　19

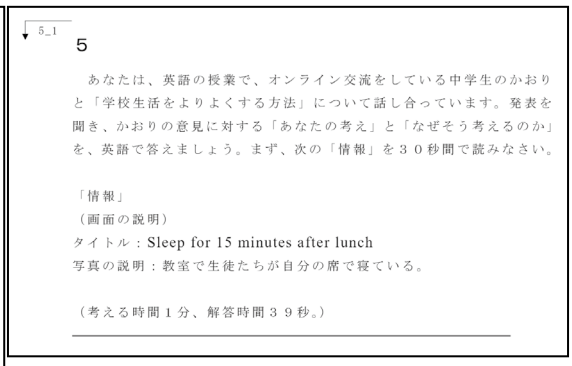



【点字問題】　５

＜点字問題（墨点字版）＞




＜点字問題（活字版）＞



# Ⅴ 拡 大 文 字 問 題 （抜粋）

拡大文字問題は、通常問題と同様の趣旨・内容で作成している。ただし、弱視児童生徒の見え方に伴う負担等を軽減するため、以下のような配慮を行っている。

## ＜拡大文字問題における具体的な配慮例＞

### 【通常問題】　2

＜問題文＞

あなたは、カバンを買うために、ショッピングセンターに来ています。英語の案内放送を聞いて、あなたが行くべき階(floor)として最も適切なものを、＜解答欄＞の１から４までの中から１つ選びなさい。

▶ ← 再生ボタンを押してください

【ショッピングセンター】



＜解答欄＞

○ 1　1st floor

○ 2　2nd floor

○ 3　3rd floor

○ 4　4th floor

2では、以下のような配慮を行い、次のページのように変更・調整した。

１）　再生ボタンが認識しやすいように、帯と文字の色を反転させた。（全問題共通）

２）　**＜解答欄＞**の選択肢が分かりやすいように、黒線で囲み、イラストの前に配置した。

【拡大文字問題】　2

＜ 問題文 ＞

あなたは、カバンを買うために、
ショッピングセンターに来ています。
英語の案内放送を聞いて、
あなたが行くべき階（ **floor** ）として
最も適切なものを、＜ 解答欄 ＞ の
1 から 4 までの中から 1 つ選びなさい。

▶ ← 再生ボタンを押してください

＜ 解答欄 ＞

○ 1　1st floor
○ 2　2nd floor
○ 3　3rd floor
○ 4　4th floor

【 ショッピングセンター 】



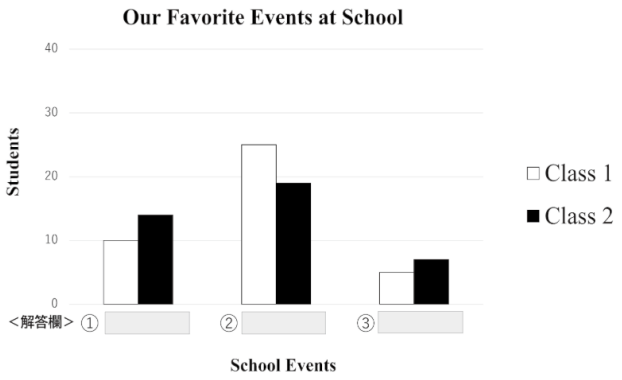
## 【通常問題】　6

次の【文章】を読み、【グラフ】の中の①②③の　　に入る学校行事を、下の＜選択肢＞の中からそれぞれ１つ選び、＜解答欄＞に移動させなさい。

【文章】

The students in Class 1 and Class 2 chose their favorite school events from the music festival, the school trip, and the sports festival. They like the school trip the best. The sports festival is more popular in Class 2 than in Class 1. Only a small number of students in both classes chose the music festival.

【グラフ】




＜選択肢＞

School trip　Sports festival　Music festival

6では、以下のような配慮を行い、次のページのように変更・調整した。

1）　内容を捉えやすくするために、**【文章】**や**【グラフ】**を縦置きにした。

2）　解答の操作をしやすくするために、ドラッグ＆ドロップではなく、**＜解答欄＞**を縦に並べた上で、選択肢から選ぶドロップ・ダウンに変更した。

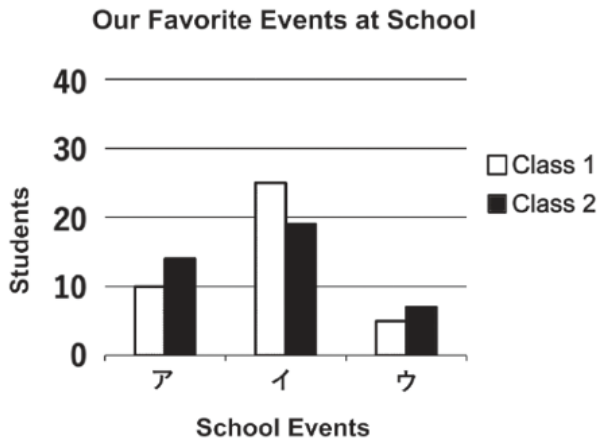
【拡大文字問題】 6

次の【 文章 】を読み、【 グラフ 】の中の
ア 、イ 、ウに入る学校行事を ＜ 解答欄 ＞ から
それぞれ 1 つずつ選びなさい。

【 文章 】

The students in Class 1 and Class 2 chose their favorite school events from the music festival, the school trip, and the sports festival. They like the school trip the best. The sports festival is more popular in Class 2 than in Class 1. Only a small number of students in both classes chose the music festival.

【 グラフ 】




＜ 解答欄 ＞

ア 選択肢から選ぶ

イ 選択肢から選ぶ

ウ 選択肢から選ぶ

【通常問題】　15

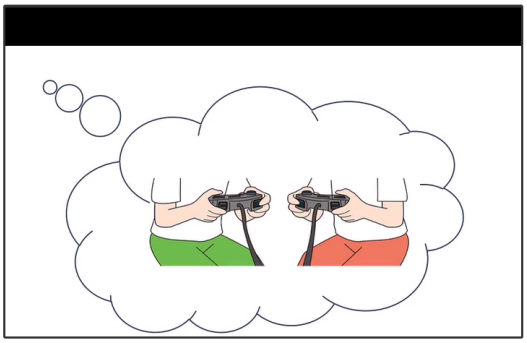
<問題文>
この問題は(１)と(２)の２問あります。この問題では、話す準備をする時間はありません。動画に出てくる吹き出しはあなたが伝えたいことを表しています。

あなたは、明日、留学生のサラと遊ぶ予定です。これから明日の天気予報を確認して、明日のことについてサラと電話で話すところです。

（２） サラがこのあとあなたに質問します。吹き出しの中に示されているイラストを見て、質問に対して、英語で答えましょう。【解答時間　15 秒】



あなた





サラ

15 では、以下のような配慮を行い、次のページのように変更・調整した。

１）　必要な情報を捉えやすくするために、動画内のイラストを簡略化した。

【拡大文字問題（抜粋）】　15

＜ 問題文 ＞

この問題は（１）と（２）の２問あります。

この問題では、話す準備をする時間はありません。

動画に出てくる吹き出しはあなたが伝えたいことを

表しています。

あなたは、**明日**、留学生のサラと遊ぶ予定です。

これから**明日の天気予報**を確認して、

**明日のこと**についてサラと電話で話すところです。



サラ

（２）サラがこのあとあなたに質問します。

吹き出しの中に示されているイラストを見て、

質問に対して、英語で答えましょう。

【 解答時間　15 秒 】




あなた